

特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて
環境学習交流センター
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

活動報告書

2013年4月 → 2014年3月



i n d e x

● 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

01 自主事業	3ページ
---------	------

● 環境学習交流センター

02 情報提供／情報誌てとて・環境メールマガジン	7ページ
03 環境学習交流センター内での展示／特別企画展示	9ページ
04 環境学習交流センターの企画・イベント	15ページ
土日環境学習講座	17ページ
05 アイーナ入居施設の団体協力	23ページ
06 訪問学習の受け入れ	24ページ
07 いわてこどもエコクラブネットワークの構築	27ページ
08 環境アドバイザーの派遣	28ページ
09 エコカーゴによる出張環境学習会	46ページ
10 流域活動支援	53ページ

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

11 CO ₂ ダイエットいわて倶楽部	57ページ
12 ecoチャレンジいわて	58ページ
13 家庭の省エネ実践講座	59ページ
14 岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣	60ページ
15 いわて森のゼミナール推進事業	72ページ

- 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

●特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて自主事業

会員はもとより、一般市民が気軽に参加できる事業を展開しております。

01

◆10周年記念事業

  	<table border="1"> <tr> <td>事業名</td><td>再生可能エネルギーフォーラム2013in盛岡</td></tr> <tr> <td>開催日</td><td>平成25年9月29日(日) 13:30~18:00</td></tr> <tr> <td>場所</td><td>サンセール盛岡1階 ダイヤモンドホール</td></tr> <tr> <td>内容</td><td> プログラム ●13:30 開会 主催者挨拶 野澤 日出夫(岩手県地球温暖化防止活動推進センター センター長) ●13:40~15:30 基調講演 「ドイツ・スイスにおける 近自然エネルギー利用システムの活用」 山脇正俊氏(スイス・近自然学研究所代表 チューリッヒ在住) ●15:30~16:30 基調報告 「エネルギー自立社会へのトビラ。全国に広がる市民共同発電所」 伊東 真吾氏(市民エネルギー京都 専務理事) ●16:30~18:00 震災復興の課題と展開事例(共同討議) ①「岩手県の震災復興進捗状況について」 佐々木和延氏(岩手県復興局副局長) ②「再生エネルギー活用による被災地活性化」 伊藤麻紀氏(NPO法人太陽光発電所ネットワーク事務局) 大澤継彌氏(野田村だらすこ市民共同発電所共同代表) コーディネーター: 佐々木明宏(岩手県地球温暖化防止活動推進センター) アドバイザー: 山脇正俊氏(スイス近自然学研究所 代表) 伊東真吾氏(市民エネルギー京都 専務理事) </td></tr> </table>	事業名	再生可能エネルギーフォーラム2013in盛岡	開催日	平成25年9月29日(日) 13:30~18:00	場所	サンセール盛岡1階 ダイヤモンドホール	内容	プログラム ●13:30 開会 主催者挨拶 野澤 日出夫(岩手県地球温暖化防止活動推進センター センター長) ●13:40~15:30 基調講演 「ドイツ・スイスにおける 近自然エネルギー利用システムの活用」 山脇正俊氏(スイス・近自然学研究所代表 チューリッヒ在住) ●15:30~16:30 基調報告 「エネルギー自立社会へのトビラ。全国に広がる市民共同発電所」 伊東 真吾氏(市民エネルギー京都 専務理事) ●16:30~18:00 震災復興の課題と展開事例(共同討議) ①「岩手県の震災復興進捗状況について」 佐々木和延氏(岩手県復興局副局長) ②「再生エネルギー活用による被災地活性化」 伊藤麻紀氏(NPO法人太陽光発電所ネットワーク事務局) 大澤継彌氏(野田村だらすこ市民共同発電所共同代表) コーディネーター: 佐々木明宏(岩手県地球温暖化防止活動推進センター) アドバイザー: 山脇正俊氏(スイス近自然学研究所 代表) 伊東真吾氏(市民エネルギー京都 専務理事)
事業名	再生可能エネルギーフォーラム2013in盛岡								
開催日	平成25年9月29日(日) 13:30~18:00								
場所	サンセール盛岡1階 ダイヤモンドホール								
内容	プログラム ●13:30 開会 主催者挨拶 野澤 日出夫(岩手県地球温暖化防止活動推進センター センター長) ●13:40~15:30 基調講演 「ドイツ・スイスにおける 近自然エネルギー利用システムの活用」 山脇正俊氏(スイス・近自然学研究所代表 チューリッヒ在住) ●15:30~16:30 基調報告 「エネルギー自立社会へのトビラ。全国に広がる市民共同発電所」 伊東 真吾氏(市民エネルギー京都 専務理事) ●16:30~18:00 震災復興の課題と展開事例(共同討議) ①「岩手県の震災復興進捗状況について」 佐々木和延氏(岩手県復興局副局長) ②「再生エネルギー活用による被災地活性化」 伊藤麻紀氏(NPO法人太陽光発電所ネットワーク事務局) 大澤継彌氏(野田村だらすこ市民共同発電所共同代表) コーディネーター: 佐々木明宏(岩手県地球温暖化防止活動推進センター) アドバイザー: 山脇正俊氏(スイス近自然学研究所 代表) 伊東真吾氏(市民エネルギー京都 専務理事)								
  	<table border="1"> <tr> <td>事業名</td><td>三陸復興フォーラムin大槌</td></tr> <tr> <td>開催日</td><td>平成25年12月1日(日) 12:00</td></tr> <tr> <td>場所</td><td>大槌町中央公民館</td></tr> <tr> <td>内容</td><td> ●プログラム 12:00 森・川・海の活動発表[ポスター展示] 13:00 開会 挨拶...フォーラム実行委員長 阿部 敬一 氏 13:10 オープニング・イベント 城山虎舞 13:40 基調講演1「復興は自然から始めよう」 横浜国立大学学長 鈴木 邦雄 氏 14:40 イベント きものリメイク・ファッションショー...大槌ひまわりの会 15:00 基調講演2「まちづくりは新たな視点で」 野村総研顧問・前岩手県知事・元総務大臣 増田 寛也 氏 16:00 休憩 16:10 パネル・ディスカッション パネリスト 環境システム研究所 代表 原田 鎮郎 氏 まごころ広場うすざわ 代表 臼澤 良一 氏 コーディネーター NPO法人環境パートナーシップいわて 副代表理事 佐々木 明宏 17:30 閉会 ●被災現地視察 11月30日(土) 陸前高田市...遠野まごころネット 井上 恵太 氏 大船渡市三陸町越喜来漁港...北里大学水産学部教授 朝日田 卓 氏 釜石市根浜海岸...三陸ひとつなぎ自然学校代表 伊藤 聡 氏 ●プレフォーラム 11月30日(土) 会場:おらが大槌復興食堂 </td></tr> </table>	事業名	三陸復興フォーラムin大槌	開催日	平成25年12月1日(日) 12:00	場所	大槌町中央公民館	内容	●プログラム 12:00 森・川・海の活動発表[ポスター展示] 13:00 開会 挨拶...フォーラム実行委員長 阿部 敬一 氏 13:10 オープニング・イベント 城山虎舞 13:40 基調講演1「復興は自然から始めよう」 横浜国立大学学長 鈴木 邦雄 氏 14:40 イベント きものリメイク・ファッションショー...大槌ひまわりの会 15:00 基調講演2「まちづくりは新たな視点で」 野村総研顧問・前岩手県知事・元総務大臣 増田 寛也 氏 16:00 休憩 16:10 パネル・ディスカッション パネリスト 環境システム研究所 代表 原田 鎮郎 氏 まごころ広場うすざわ 代表 臼澤 良一 氏 コーディネーター NPO法人環境パートナーシップいわて 副代表理事 佐々木 明宏 17:30 閉会 ●被災現地視察 11月30日(土) 陸前高田市...遠野まごころネット 井上 恵太 氏 大船渡市三陸町越喜来漁港...北里大学水産学部教授 朝日田 卓 氏 釜石市根浜海岸...三陸ひとつなぎ自然学校代表 伊藤 聡 氏 ●プレフォーラム 11月30日(土) 会場:おらが大槌復興食堂
事業名	三陸復興フォーラムin大槌								
開催日	平成25年12月1日(日) 12:00								
場所	大槌町中央公民館								
内容	●プログラム 12:00 森・川・海の活動発表[ポスター展示] 13:00 開会 挨拶...フォーラム実行委員長 阿部 敬一 氏 13:10 オープニング・イベント 城山虎舞 13:40 基調講演1「復興は自然から始めよう」 横浜国立大学学長 鈴木 邦雄 氏 14:40 イベント きものリメイク・ファッションショー...大槌ひまわりの会 15:00 基調講演2「まちづくりは新たな視点で」 野村総研顧問・前岩手県知事・元総務大臣 増田 寛也 氏 16:00 休憩 16:10 パネル・ディスカッション パネリスト 環境システム研究所 代表 原田 鎮郎 氏 まごころ広場うすざわ 代表 臼澤 良一 氏 コーディネーター NPO法人環境パートナーシップいわて 副代表理事 佐々木 明宏 17:30 閉会 ●被災現地視察 11月30日(土) 陸前高田市...遠野まごころネット 井上 恵太 氏 大船渡市三陸町越喜来漁港...北里大学水産学部教授 朝日田 卓 氏 釜石市根浜海岸...三陸ひとつなぎ自然学校代表 伊藤 聡 氏 ●プレフォーラム 11月30日(土) 会場:おらが大槌復興食堂								
	<table border="1"> <tr> <td>事業名</td><td>10周年記念誌の発行と配布</td></tr> <tr> <td>活動期間・日時</td><td>—</td></tr> <tr> <td>内容</td><td>10年間の歩みをまとめた10周年記念誌を発行、配布。この記念誌の作成によって発生した二酸化炭素は、カーボンオフセットを実施した。</td></tr> </table>	事業名	10周年記念誌の発行と配布	活動期間・日時	—	内容	10年間の歩みをまとめた10周年記念誌を発行、配布。この記念誌の作成によって発生した二酸化炭素は、カーボンオフセットを実施した。		
事業名	10周年記念誌の発行と配布								
活動期間・日時	—								
内容	10年間の歩みをまとめた10周年記念誌を発行、配布。この記念誌の作成によって発生した二酸化炭素は、カーボンオフセットを実施した。								

◆市民提案プロジェクト

	事業名	緑のカーテンプロジェクトいわて
	活動期間・日時	平成25年5月～
	場所	釜石市中妻仮設団地・小佐野仮設団地、大槌町大槌仮設団地、小槌第一仮設団地、岩手県立大学総合政策学部、小槌第7仮設団地、小槌第8仮設団地、野田村野田中学校仮設団地
	協力者	岩手県立大学総合政策学部、小岩井農牧株式会社、NPO法人 日本ビオトープ協会、NPO法人緑のカーテン応援団、NPO法人遠野まごころネット大槌事務所、あさがおネットワーク
内容	被災地支援・緑のカーテン普及活動は3年目に入り、仮設団地によって対応に差が生じている。釜石地区は縮小、大槌地区は拡大。また、新たに野田村に展開を図った。実施団地数、団地対象戸数は418戸他、県立大・鶴住居での試験を継続した。アサガオ苗は昨年通り岩手県立大学の協力により1,100ポット。ゴーヤ苗はNPO法人緑のカーテン応援団より675ポットの提供を受けた。住宅の暑熱対策と共に住民の心の潤いに効果。	

	事業名	アイーナ夜学
	活動期間・日時	毎月第3木曜日19時より開催
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 団体活動室等
	協力者	会員・市民・大学教授・学生等
内容	平成18年4月アイーナ開館当初より月1回開催。持続可能な地域社会を実現する新しい産業・都市・住居の階層モデルの提案を行う。	

	事業名	夢灯りキャンドルナイト
	活動期間・日時	夏至編 2013年6月15日(土)、16日(日) 冬至編 2013年12月14日(土)、15日(日) 他、小岩井農場まきば園にて出張版開催…2013年12月8日(日)、24日(火)
	場所	もりおか歴史文化館
	協力者	NPO法人緑の相談室、岩手大学環境サークルリユース、県内アマチュアミュージシャン、環境アドバイザー、岩手県地球温暖化防止活動推進員 他
内容	夜の2時間だけ電気を消して、ろうソクの灯りで過ごしながら地球のこと、環境の事、地球温暖化やエネルギーのことについて考えてみようというイベント。当実行委員会では参加者が楽しみながら環境に触れるきっかけづくりが出来るよう、講座の他工作等体験コーナー、コンサート等を行っている。 ※詳細はP.15の「環境学習講座」参照。	

	事業名	着物のリメイク支援プロジェクト
	活動期間・日時	平成25年7月～10月
	場所	大槌町、大船渡市、陸前高田市
	協力者	ひまわりの会、ちーむ麻の葉、北日本ヘア・スタイリストカレッジ
内容	昨年に引き続き大船渡市、大槌町の仮設住宅に小赤澤直子理事が赴き、着物リメイク指導を積極的に行った。25年度は作成した洋服を着用し被災者らがモデルとなるファッションショーをアイーナ復興バザー(10/6)、三陸復興フォーラムin大槌(12/1)にて披露した。出演した被災者の方たちからは、震災後これほど感動したことは他になかったと言っておられ、携わった多くの人たちと共に喜びを分かち合った。	

	事業名	三陸自然学校in大槌
	活動期間・日時	平成25年1月～
	場所	大槌町
	協力者	三陸自然学校大槌、大槌干潟学習センター、NPO法人 遠野まごころネット、一般社団法人まごころの郷
内容	平成25年度東北地域における持続可能な地域づくりを担う人材育成事業にかかるESD環境教育プログラムの作成等業務を活用し、大槌の地域性を踏まえた小中学生向けのプログラムの作成を目的として活動。プログラム策定委員会を2回開催した他、実証体験として、①川の自然観察と釣り体験、②豆腐づくり、③川の自然観察を実施した。	



● 環境学習交流センター

環境学習交流センターでは、センターの情報や岩手県内のイベント情報を掲載している情報誌「てとて」を年3回発行しております。

No.24		2013年7月号 ・センター展示 … 6月は環境月間です！ ・プチ環境展inもりおか ・「岩手自然ガイド協会設立準備会」23年のあゆみ ・環境月間図書展示「岩手の恵み～森林～」 & 6月おすすめ図書のご案内 ・エコカーゴが行く ～第13回～ ・NPO法人 くちない(北上市) ・県内のイベント報告(東日本大震災に係る沿岸地区の視察) ・県内のイベント情報 ・新！環境アドバイザー/岩手県地球温暖化防止活動推進員の紹介 Vol. 1
No.25		2013年11月号 ・センター展示 … 「森・川・海」月間 ・エコカーゴが行く ～第14回～ ・訪問学習の受入れを行っています♪ ・CosmicSeed会(雫石町) ・希望の花いわて3.11(滝沢市) ・県内のイベント報告(プロジェクトWET 指導者養成講習会inいわて) ・県内イベント情報 ・新！環境アドバイザー/岩手県地球温暖化防止活動推進員の紹介 Vol. 2
No.26		2014年3月号 ・センター展示 … 平成25年度岩手県愛鳥週間ポスターコンクール ・エコカーゴが行く ～第15回～ ・環境学習講座 ・INS住まい環境研究会(盛岡市) ・県内イベント報告… 平成25年度いわて水と緑の交流フォーラム 三陸復興フォーラムin大槌一ふるさとの自然とともに 親子『冬の星空』観察会 ・県内イベント情報 ・新！環境アドバイザー/岩手県地球温暖化防止活動推進員の紹介 Vol. 3

いわて環境情報板(環境メールマガジン)

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にHPにてお知らせしています。環境という広範囲な話題を皆さんにとって身近に感じられるように、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月末更新。

4月	●特集:地球の日(アースデイ) ●環境学習交流センター4月のご案内 ●第6回 盛岡星まつりのご案内
5月	●特集:5月は自転車月間です! ●環境学習交流センター5月のご案内 ●コカ・コーラ環境教育賞について ●光化学オキシダント、PM2.5の情報をメールでお届けします。 ●岩手県再生資源利用認定製品の認定申請受付について
6月	●特集:6月は環境月間です! ~企画展示が目白押し~ ●環境学習交流センター6月のご案内 ●北海道・北東北3県が連携した環境月間における共同行動「テレビなどを消して読書・読み聞かせに取り組もう!」を実施します。 ●平成25年度「クリーンいわて運動」の実施について ●~正しく知って、もっと安心~放射線「不安解消」総合イベント ●~「水生生物調査」実施団体募集~ ●県境産廃いわてだより
7月	●特集:環境保護と経済効果 ●環境学習交流センター7月のご案内 ●第8回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト募集について ●岩手県シェアリングネイチャー(旧ネイチャーゲーム)協会からのお知らせ ●県境産廃いわてだより
8月	●特集:侵入者に注意せよ! ●環境学習交流センター8月のご案内 ●岩手県シェアリングネイチャー(旧ネイチャーゲーム)協会からのお知らせ
9月	●特集:Let's ecoチャレ!! ●環境学習交流センター9月のご案内 ●岩手県シェアリングネイチャー(旧ネイチャーゲーム)協会からのお知らせ ●* * 守ろうオゾン層 防ごう地球温暖化!! * * (9月はオゾン層保護対策推進月間です)
10月	●特集:東京オリンピック決定! ●環境学習交流センター10月のご案内 ●東北地方ESDプログラム「チャレンジプロジェクト」について ●10月は「環境にやさしい買い物キャンペーン」月間です ●毎日地球未来賞 候補を募集
11月	●特集:WARMBIZ が始まります! ●環境学習交流センター11月のご案内 ●「いわて水と緑の交流フォーラム」イベント開催のご案内 ●岩手県3R推進キャラクター『エコロル』の「お披露目会&イメージソング発表会」を開催します! ●県境産廃いわてだより
12月	●特集: COP19 閉幕 ●環境学習交流センター12月のご案内 ●100万人のキャンドルナイトinいわて2013—冬編— ●再生可能エネルギーセミナーin大船渡~みんなで考えよう 私たちにできること 明日の岩手ために~ ●12月は大気汚染防止推進月間です
1月	●特集:漆器 ●環境学習交流センター1月のご案内 ●岩手県シェアリングネイチャー協会からのお知らせ ●「いわて環境報告書バンク」に掲載する環境報告書を募集しています ●「平成25年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の作品を募集しています! ●岩手県3R推進キャラクター「エコロル」新登場! ●県境産廃いわてだより
2月	●特集:2月は省エネルギー月間です! ●環境学習交流センター2月のご案内 ●「地球温暖化を防ごう隊」発表会を開催します!
3月	●特集:みつばちの日 ●環境学習交流センター3月のご案内 ●第4回家庭向け省エネ実践講座「身近に広がる再生可能エネルギーの取り組み」 ●岩手県環境審議会委員の公募について ●「平成25年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の審査結果について
※常時掲載:環境保健研究センター新着情報、おすすめメールマガジン、県内のイベント情報	

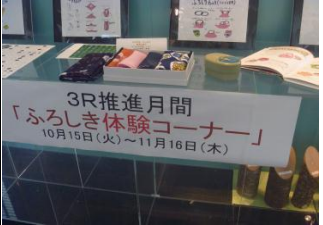
●環境学習交流センター内での展示／特別企画展示

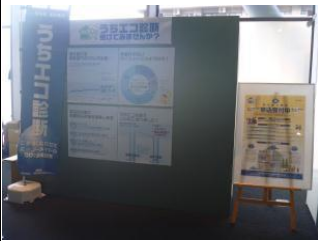
03

アイーナ5Fの展示スペースを利用し、県内企業の取組や生活に役立つエコな情報等、環境・地球温暖化に関する情報発信を行っています。

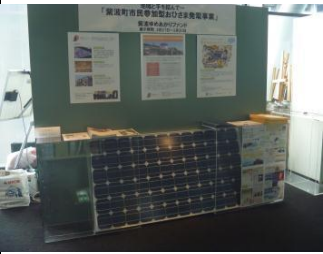
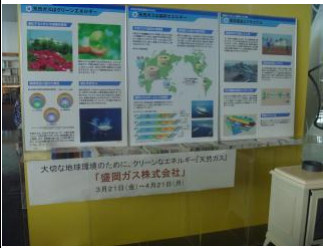
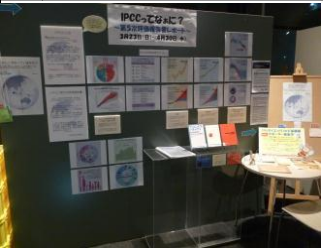
No	1	展示名	環境学習講座関連展示 「高効率石油給湯器の紹介」石油連盟 東北石油システムセンター
		展示期間	平成25年4月1日(月)～5月6日(月)
		内容	排熱を再利用する新しい熱交換機を採用した、高効率石油給湯器エコフィールを実物展示も交えて紹介した。 東日本大震災後に各所から要望があり、現時点では唯一停電時用のバッテリーが搭載されている給湯器とのことで、省エネといった面だけではなく、来場者に非常時にも対応できるアイテムについての情報提供の機会にもなったのでは。
No	2	展示名	企業紹介 NTT東日本 岩手支店『人と地球のコミュニケーション』環境活動の紹介
		展示期間	平成25年5月2日(木)～5月31日(金)
		内容	NTT東日本グループのさまざまな環境活動、特に循環型社会の構築を目指し、回収資材をリサイクルの輪につなぐ活動や、以前より続けている自然環境保護活動について、パネルや実物展示を通して紹介した。 昔懐かしい黒電話や公衆電話の実物展示は大人から子どもまで人気で、多くの方が立ち止まって眺めていた。 なお、今回の展示では紹介されなかったが、昨年「いわて環境学習応援隊」に登録されており、今後は科学実験教室の出前講座等も検討しているとのこと。今後の展開についても、当センターで紹介していければと思う。
No	3	展示名	環境学習講座関連展示 企業紹介「10周年をむかえたベアレンビール」株式会社ベアレン醸造所
		展示期間	平成25年5月7日(火)～6月5日(水)
		内容	盛岡の醸造所による環境保全の取組み、復興支援についてパネルで紹介した。ビンのリユースや地元イベントでのマイジョッキ推進、プラカップ再利用によるごみ減量など、一般の人でも参加出来るような身近な取組みの紹介が中心で、関心を持ってご覧になる方が多かった。 講座の方も、ベアレンビールのファンは勿論、地元醸造所による環境の取組みというテーマの新鮮さも手伝ってか、席が埋まるほど参加者が集まった。
No	4	展示名	プチ環境展inもりおか
		展示期間	平成25年6月2日(日)～6月30日(日)
		内容	5月に東京ビッグサイトで開催された「2013NEW環境展」及び「2013地球温暖化防止展」は、あらゆる環境技術やサービスが集結した国内最大規模の展示会である。 今回の「プチ環境展inもりおか」は、環境学習交流センタースタッフが展示会で収集した出展企業・団体の資料やサンプル、場内風景などを紹介する取材報告展として開催したもの。 サンプルなどは実際に手に取って見てもらえるよう表示などを工夫した。 再生可能エネルギーやエコ包装、3Rなど、様々な分野での最先端の環境テクノロジーや取組みを(“プチ”ではあるが)岩手でも紹介出来る良い機会となったのでは。
No	5	展示名	環境学習講座関連展示 『岩手自然ガイド協会設立準備会』23年のあゆみ
		展示期間	平成25年6月7日(金)～7月10日(水)
		内容	この団体の活動目的は、登山技術と自然解説の両方の知識、経験を合わせ持つガイドの養成が狙いで、岩手に生まれ、岩手の自然と共に生きること誇りを持つ人を育てることを目標としている。 現在、会の運営に関わる運営委員は15名。発足から23年が経過し、この間に開催した例会は平成25年5月で257回、登録会員は1,279名に達した。これまでのべ6,651名の市民を南八幡平の野山に案内してきた、その記録をパネルや写真を通して紹介しており、息の長い、幅の広い活動であることが見た人に伝わったと思われる。

No	6	展示名	環境月間 図書展示 「岩手の恵み～森林～」
		展示期間	6月1日(土)～6月30日(日)
		内容	センターの蔵書から、“森林”をテーマにおすすめ図書を展示し、図書の貸し出し増加を促した。
No	7	展示名	エコ×アート サークル 作品展
		展示期間	6月14日(金)～7月15日(月)
		内容	身近な季節の草花のスケッチ、リサイクル用紙を使った絵葉書作りなど、「エコ×アート」サークル会員さんの作品展。 「エコ×アート」は、当センターにて毎週火曜と金曜に開催しているが、6月の新規会員募集に合わせて展示をした。 自然の野草、野花、野菜などをじっくり観察し、赤・青・黄の基本三原色を使って、繊細な色彩を描くことにより、日本の四季の移り変わりの季節の変化に敏感になりつつ、自然の美しさや繊細さを感じ取ることができる。 絵を描き続けることによって、おのずと表現力や技術が高まっていく。会員の1つ1つの作品から、自然の力強さや美しさが伝わる展示になった。
No	8	展示名	環境学習講座関連展示 生きようとして生き抜いた「種子」から僕らの未来はみえるはず 固定種を自家採取活動する任意団体Cosmic Seed
		展示期間	7月2日(火)～7月31日(水)
		内容	生命の多様性を持つ「固定種」が姿を消そうとしている今、地球の未来に健全な生命を残すために「自家採種」を復活させて、風土に合った健康な食べ物を再び生み出すことや、その事を多くの方々と共有し、真実を伝える事を目的として活動している団体の活動をパネルで紹介した。生命は地球の財産であり、輪廻転生させなければならない事を「種という小さな宇宙」(Cosmic Seed)を通して伝えていきたいとの栗石長山にある種屋さんの想いが感じられた。
No	9	展示名	SUPER COOLBIZ 2013
		展示期間	7月2日(火)～8月31日(土)
		内容	環境省では、地球温暖化対策の一環として、平成17年度から、冷房時の室温28℃でも快適に過ごすことのできるライフスタイル「クールビズ」を推進している。 今年も、本格実施となる6月1日から9月30日までは「スーパークールビズ」を環境省が率先して実行するとともに、各主体によるクールビズを通じた温暖化防止及び節電への更なる取組促進を全国へ呼び掛けた。 そこで、スーパークールビズ～5つの取組～とスマートコミュニティJapan2013の紹介そしてスタッフの見つけたグッズを展示して、更なる取組促進をここ岩手で呼び掛けた。
No	10	展示名	ふるさとの森と川と海の間 「海」
		展示期間	7月2日(火)～8月31日(土)
		内容	東日本大震災からの復興の支援と震災の様子を後世に伝えることを目的に、平成25年5月に陸中海岸国立公園の区域に、青森県の種差海岸と階上岳の区域をあわせて、三陸復興国立公園となった。わが国最大級の高層崖とリアス海岸が、延長約220Kmにわたり連続する自然海岸が特徴の公園である。三陸復興国立公園のグリーン復興プロジェクトについて紹介した。 NHKさんからいただいたあまちゃんのポスターも展示したが、これは集客効果大だった。

No	11	展示名	ふるさとの森と川と海の月間「森」
		展示期間	7月2日(火)～8月31日(土)
		内容	7月7日から8月7日までの1か月間は、ふるさとの森・川・海を守り育てる活動の推進月間です。そこで、森林総合研究所東北支所の森林被害についての研究内容を中心に、カシナガトラップによる総合防除方法やマツ材線虫病DNA診断法の紹介をした。害虫の標本、被害にあった樹の標本も展示した。(8月3日には「森と虫と微生物について」の講座を開催)。
No	12	展示名	ふるさとの森と川と海の月間「川」
		展示期間	7月2日(火)～8月31日(土)
		内容	河川法の三つの目的は、1. 災害の発生の防止又は軽減。2. 河川の適正な利用と流水の正常な機能の維持。3. 河川環境の整備と保全。 国土交通省・岩手河川国道事務所では、平成18年11月に北上川水系河川整備基本方針を策定したが、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴い、平成24年11月14日に見直した。北上川水系河川整備基本方針および整備計画について紹介した。
No	13	展示名	環境学習講座関連展示 被災地の子どもたちに絵本を届けよう！ 3.11絵本プロジェクトいわて
		展示期間	9月2日(月)～10月12日(土)
		内容	末盛千枝子さん(彫刻家・舟越保武氏の長女)を代表とする、「3.11絵本プロジェクトいわて」は被災地の子どもたちに絵本を届ける活動をしている。寄贈していただいた絵本を避難所、保育施設などへ届け、読み聞かせ会なども行っている。この活動で子どもたちは笑顔になり、励まされ、夢をもつことができた。その活動の報告と、今後の活動のスケジュールを紹介した。
No	14	展示名	木材資源の大切さを伝える SUN PASSION
		展示期間	10月2日(水)～10月31日(木)
		内容	製作した後の、捨てるだけの小さな木片も、様々な木工小物として新しい生命を宿す。素晴らしい発想と情熱(PASSION)で作ったアイテムの数々は、「木(き)は希(き)と喜(き)」という想いであふれていた。
No	15	展示名	3R推進月間「もったいない・いわて3R運動」
		展示期間	10月15日(火)～11月16日(木)
		内容	岩手県では、「もったいない・いわて3R運動」を展開している。そこで、「もったいない・いわて3R運動」における県民の役割と、消費者庁と農林水産省の食品ロス削減の取組みについて紹介した。併せてふろしき体験コーナーを設け、ごみ発生抑制を推進した。ふろしきの使い方のパンフレットは、とても人気だった。常設展でもいいのではないかと考えた。
No	16	展示名	環境学習講座関連展示 暖房費ゼロを目指して 薪ストーブ&メンテナンス プロショップ 有限会社 D'STYLE
		展示期間	11月5日(火)～12月7日(土)
		内容	炎のゆらぎ、薪の燃える音や香りを五感で感じ、心も体も暖まる、薪ストーブのある暮らしを提案している会社のご紹介。実際の薪ストーブも展示し、その存在感を体験した。

No	17	展示名	うちエコ診断パネル展
	展示期間	11月15日(金)～12月28日(土)	
	内容	CO ₂ を減らして光熱費を節約できる「うちエコ診断」についてのパネルを展示を行うとともに、申し込みを受け付けた。	
No	18	展示名	ラベルでエコ 株式会社 サトー
	展示期間	11月15日(金)～12月15日(日)	
	内容	世界初・燃焼時にCO ₂ を吸収する新機能を持つ「エコナノ」ラベルや台紙のないシールラベル「ノンセパ」などのお客さまの環境活動を支援する、サトーグループのエコな製品・サービスをご紹介します。岩手県の北上市に工場のある、地元の企業を紹介することができた。	
No	19	展示名	平成25年度 岩手県愛鳥週間 ポスターコンクール作品展 岩手県自然保護課
	展示期間	11月18日(月)～12月26日(木)	
	内容	岩手県が募集した愛鳥週間ポスターコンクールの作品を展示した。とても生き生きした鳥たちの作品を、多くの家族連れにご覧いただいた。今年度は、岩手県の作品が全国で優秀賞を受賞という快挙だった。年々レベルアップしている様子がうかがえる。	
No	20	展示名	いわての水を守り育てるⅠ「岩手県の条例」
	展示期間	12月17日(火)～1月19日(日)	
	内容	人と自然が共生するやすらぎに満ちた県民生活の維持、地域産業および地域社会の持続的発展並びに次世代の県民生活の向上を図るため、岩手の水を守り育てるために制定された「いわての水を守り育てる条例」についてご紹介した。	
No	21	展示名	いわての水を守り育てるⅡ「川をきれいにする浄化槽のはたらき」 (公社)岩手県浄化槽協会 岩手県浄化槽検査センター
	展示期間	12月17日(火)～1月19日(日)	
	内容	暮らしの中で汚れた水は「浄化」というしくみで水をきれいにして川や海に流さなければいけない。下水道が完備していないところでは、汚れた水をきれいにする家庭用浄化槽の使用を勧めている。浄化槽のはたらき、しくみのわかるモデルを展示した。実際に水が流れるので好評だった。	
No	22	展示名	企業紹介 アメリカのフリーマーケットのようなSHOP PARAGRAPH
	展示期間	12月9日(月)～1月19日(日)	
	内容	リサイクルウッド、新古材、鉄鋼材にエイジング加工を施し、古めかしくて小粋な、オリジナルパネルやフレーム、BOX、棚などを製作し、販売している雑貨屋さんを紹介した。アメリカの片田舎にあるような、古いものを大切にしている雰囲気を感じるような展示となった。	

No	23	展示名	環境学習講座関連展示 盛岡友の会、その活動
		展示期間	1月20日(月)～2月20日(木)
		内容	今年創刊110年を迎える月刊誌「婦人之友」の愛読者の集まりである友の会。盛岡友の会は、昭和5年に創立され、20代から90代までいろいろな年代の方々が一緒に活動しています。その活動の一端をパネルで、友の会で作っている製品や、勉強に使っている書籍などを展示した。エコな鍋帽子も展示されて、エコで温かい活動の雰囲気が伝わった。
No	24	展示名	廃ガラスの100%リサイクルを実現 環境保全サービス株式会社
		展示期間	1月20日(月)～2月20日(木)
		内容	地元のごみを地元で処理し、地元で利用する「環境循環型社会の普及確立に向けて、「廃ガラスリサイクル事業協同組合」を設立・組織して全国各地で地域の要望を受けて事業展開している会社である。パネルガラス、びんガラス、板ガラス、自動車ガラスなどの各種廃ガラスを破砕加工し素材別、粒度別製品にし、アスファルト・コンクリート・壁材などの骨材として、またインテリア・エクステリア製品に活用している。その製品の一部を実物とともに展示した。きれいなガラス片の大小のつぶつぶは、特に子供たちに人気だった。
No	25	展示名	いわての水を守り育てる条例Ⅲ「せつやっくまと暮らそう！」 パナソニック株式会社
		展示期間	1月20日(月)～2月20日(木)
		内容	いわての水を守り育てる条例にかかわる展示のパートⅢとして、パナソニックのキャラクター「せつやっくま」が水廻りの節約・節水機器を紹介した。実際に体験できる節水シャワー、蛇口のついた、モデル機器を展示できたので、来館者は、楽しみながら節水の感覚がつかめた。
No	26	展示名	365日、春。自然で快適な室内気候の提案 ピーエス株式会社
		展示期間	1月20日(月)～2月20日(木)
		内容	365日、春。除湿型放射暖房システムによる自然で快適な室内気候を提案している。それは外に自然な気候があるように、室内において人が健康で快適に活動できる気候を創ること。ピーエスでは室内気候を第二の自然と位置づけ、住まいをはじめ様々な空間に省エネ、快適そして耐久性を備えた頑丈さを基本に、人の生活を支える活動空間を提案している。黄色い実物パネルを実際に展示し、パネルの機能美が体感できた。
No	27	展示名	学生ボランティアのプロジェクト活動 岩手県立大学ボランティアセンター
		展示期間	2月24日(月)～3月20日(木)
		内容	地域に根ざしたプロジェクト(川前パトロール隊、Do Nabe-net、西和賀プロジェクト)やフィリピンの障がい児支援のためのIDOプロジェクト、被災地学習支援のための「みやこらぼ」などの活動の様子を手作りの工夫を凝らしたポスターで紹介した。

No	28	展示名	地域と手を結んで～「紫波町市民参加型おひさま発電事業」 紫波夢あかりネット
	展示期間	2月21日(金)～3月20日(木)	
	内容	キーワードは“集まる力”。経験・能力を持った、技術者、金融機関、自治体、事業者が地域で集まった紫波夢あかりネット。「市民出資」のもとに、市民の力を集めて、一緒に地域エネルギーをつくろうという共同プロジェクトである。紫波町で始まったエネルギー事業を紹介と、市民出資のご案内、実際の太陽光パネルの展示を行った。	
No	29	展示名	大切な地球環境のために、クリーンなエネルギー『天然ガス』 盛岡ガス株式会社
	展示期間	3月21日(金)～4月20日(日)	
	内容	平成27年5月(予定)に、都市ガス原料は、現状のLPガスから天然ガスへ切り替わる。天然ガスは、安定供給性や環境優位性などのすぐれた特長から21世紀の国の基幹エネルギーとして期待されており、21世紀の国の基幹エネルギーとして期待されている。省エネ性と快適性の両立を目指した都市ガスのある暮らしをご提案した。	
No	30	展示名	IPCCってなに？～第5次評価報告書レポート～
	展示期間	3月23日(日)～4月30日(水)	
	内容	IPCCとは、温暖化に関する科学的な最新情報をまとめ、広く一般に利用してもらうことを目的としている機関のこと。定期的に発表される「評価報告書」は、気候変動について多くの専門家の科学的知見がまとめられた報告書で、3月に横浜で開催された第5次評価報告書第2作業部会に合わせて、最新の報告書の内容を分かりやすくお伝えした。	
No	31	展示名	普段使いの道具、生活を楽しむ道具、そんな雑貨と家具のお店 道具屋
	展示期間	3月21日(金)～4月23日(水)	
	内容	プロダクト・クラフト・古道具、それらに囚われることなく「自分達が思う道具」を扱う道具屋さんのご紹介。	

▼100万人のキャンドルナイトinいわて

100万人のキャンドルナイトinいわて実行委員会と協力し、毎年夏至と冬至の2回程度開催している普及啓発イベントです。

イベント名	100万人のキャンドルナイトinいわて2013ー夏至編ー
日時	2013年6月15日(土)、16日(日)10:00～20:00
場所	もりおか歴史文化館
参加者数	2日間のべ 450名
内容	●15日 * 環境講座『心がポツと温かくなる日々の食卓』13:30～15:00 講師:シニア野菜ソムリエ 小原 薫 さん トークセッション:岩手県地球温暖化防止活動推進員 若生 和江 さん * キャンドルナイトコンサート①♪ ・たんぼぼ(ア・カペラ)15:00～ ・GAKU-SAN(ウクレレ演奏)15:30～ ・光(ひかる)(アコースティック)16:15～ ・岩手大学ジャズ研究会(ジャズ)17:00～(18:00終了) ●16日 * 環境講座『森林の活用(エネルギー・環境の観点から)』13:30～15:00 講師:岩手県農林水産部林業振興課 総括課長 菊池 透 さん トークセッション:岩手県地球温暖化防止活動推進員 櫻井 則彰 さん * キャンドルナイトコンサート②♪ ・たんぼぼ(ア・カペラ)15:00～ ・菅野 創一朗(ギター弾き語り)15:30～ ・熊谷 絵美(ジャズ)16:00～(17:00終了) ●両日開催 10:00～12:00・13:00～16:00 ※時間内随時受付 * カラーホイップキャンドル 講師:candle-mizuki さん * 自分だけのストラップ作り 講師:岩手県地球温暖化防止活動推進員 八重樫 千代子 さん * 夢灯り工作 環境アドバイザー 小赤澤 直子 さん * 環境展示・発電体験コーナー(環境学習交流センター) ●キャンドル・夢灯り点灯 17:30～19:00 もりおか歴史文化館前にて(小雨決行)



イベント名	100万人のキャンドルナイトinいわて2013ー冬至編ー
日時	2013年12月14日(土)、15(日)10:00～18:00
場所	もりおか歴史文化館
参加者数	2日間のべ 768名
内容	●館内イベント *メタクシュの会演劇部「招待されなかった客」 場所:祭り常設展示室 両日13:00開場 13:30開演 15:00閉演 *カラーホイップキャンドル 講師:candle-mizuki さん *リメイク小物展示・リサイクル小物作り 講師:岩手県地球温暖化防止活動推進員 八重樫 千代子 さん *夢灯り工作 環境アドバイザー 小赤澤 直子 さん *環境展示・発電体験コーナー(環境学習交流センター) 場所:山車展示ホール付近 両日10:00～12:00・13:00～16:00 ※時間内随時受付 ●野外ステージイベント(第33回いわての鮭まつり・海産物まつりタイアップ) *14日 10:00 オープニング&コンサート① 光(ひかる)(アコースティック) 11:00 コンサート② いしわり桜(女性合唱/岩手大学) 12:00 環境トークセッション「中津川のサケが帰ってきた」 講師:安原昌佑氏(岩手県環境アドバイザー) 13:00 第33回岩手の鮭まつりセリ市&カラオケ大会 14:00 コンサート③ 岩手大学ジャズ研究会 コンサート 15:00 コンサート④ 岩手大学ア・カペラサークルVOIVOI *15日 10:00 オープニング&コンサート① 光(ひかる)(アコースティック) 11:00 コンサート② いしわり桜(女性合唱/岩手大学) 12:00 環境トークセッション「中津川のサケが帰ってきた」 講師:安原昌佑氏(岩手県環境アドバイザー) 13:00 第33回岩手の鮭まつりセリ市&カラオケ大会 14:00 コンサート③ Jazzy milk(岩手県立大学アカペラサークルJelly Beans) ●キャンドル・夢灯り点灯 16:00～18:00 もりおか歴史文化館前にて(小雨決行)



●土日環境学習講座

環境学習講座の中でも定期的に開催されている、通称『土日講座』。参加者が気軽にふらっと立ち寄れる講座として、本格的なお話から体験型のイベント、工作等さまざまな内容やテーマで開催しています。

番号	1	講演タイトル	新時代の高効率石油給湯器～エコフィールで暮らしとっても快適、エコノミー＆エコロジーライフを実現～
	日時	2013年4月13日（土）13:30～15:00	
	講師	樋口 正博 氏（石油連盟 東北石油システムセンターマネージャー）	
	参加者数	4名	
内容	●限りある資源を有効に使う給湯器として、エコフィールを推奨する。電気ではエコキュート、ガスではエコジョーズが知られており、エコフィールの知名度がイマイチであるが、停電時自立型エコフィールの優れた特性●優れた省エネ性能、従来型に比べ熱効率が12%高くCO ₂ 削減効果、経済性に優れる。●停電時もバックアップ電源（電源ユニット）から電力供給3日間程度（1日1回、4人家族）の給湯が可能。		

番号	2	講演タイトル	ドイツ国際平和村～世界の紛争地から集まる子どもたちと、 “環境の国”ドイツで一緒に暮らした日々～
	日時	2013年4月21日（日）13:30～15:00	
	講師	熊谷 彬衣 氏（国際協力推進員、JICA岩手デスク）	
	参加者数	6名	
内容	●アフガニスタン、アンゴラ等、紛争や貧困の犠牲となり、病気や怪我を患った子どもたちを受け入れ、ドイツ国内で治療を行い母国へ還す活動を行っている団体がドイツにある。●その施設で働き、子どもたちと格闘していた毎日について、そして子どもたちの母国の現状についてのお話。●そんな子どもたちを受け入れているのは環境先進国と言われているドイツ。●日々の生活の小さなことから感じられる環境への思いや、日本の原発問題に対するドイツ人の考えについてお話しいただいた。		

番号	3	講演タイトル	『そらのあそびかた』旬の星空と天文イベントを楽しむ方法
	日時	2013年4月27日（土）15:30～16:00	
	講師	吉田 偉峰 氏 （盛岡星まつり実行委員長、MIACS事業団 本部代表役員、一戸町観光天文台 台長）	
	参加者数	9名	
内容	●最初は「光害」の話から始まり、星が見えなくなっている状況を説明。●光害は、人間や植物にも影響があると言われている。●昨年の大震災の時には、光害のない夜空（星がよく見えた）だった。●天体観察用の小型カセットストーブや、小型バッテリーが役に立ったことのお話もされた。		

番号	4	講演タイトル	ベアレンが10年でやってきたこと
	日時	2013年5月18日（土）13:30～15:00	
	講師	鳶田 洋一 氏（株式会社 ベアレン醸造所 専務取締役）	
	参加者数	14名	
内容	●1994年に地ビール生産の許可がでて、1998年はブームになったが、ビールが売れなくなってきた2001年に動きだした。●普通地ビールは生酵母なので、保存が難しかった点を、常温で保管できるビールにして賞味期間を長く保てた。●よ市のジョッキ倶楽部、第二木曜日に開催するニモク・ビール会など販売促進に力を入れた。●10周年の挑戦 野田村でのイベントをスタートに、盛岡のビールから岩手のビールへ…7月～9月に岩手のどこかでイベントをする。●岩手から全国へ…岩手の食材とセットにしてネット販売。北山工場をビール村に…大人のテーマパークへ。		

番号	5	講演タイトル	自然の不思議を楽しもう 子どもたちの自然体験をサポートする「岩手自然ガイド協会設立準備会」23年のあゆみ
	日時	2013年6月22日（土）13:30～15:00	
	講師	櫻井 則彰 氏（岩手自然ガイド協会設立準備会 代表）	
	参加者数	4名	
	内容	●自然と出会った時の驚きや感動、そして畏怖の気持ちを大切にしながら、素晴らしい岩手の自然を次の世代へ伝えていきたい。●登山技術と自然解説の両方の知識をバランスよく備えた人材を育むために、1990年に設立された民間団体で●以来23年にわたり「南八幡平」をフィールドに四季折々の自然観察会などを開催してきた。●準備会のこれまでの活動の様子とこれからの活動を紹介された。	

番号	6	講演タイトル	野菜の種を採ってみよう
	日時	2013年7月28日（日）13:30～15:00	
	講師	田村 和大 氏（固定種を自家栽種活動する任意団体 Cosmic Seed 代表）	
	参加者数	20名	
内容	●固定種（植物が、その土地で繰り返し育つ中で、遺伝子が固定された種）野菜を無農薬無肥料栽培で育てる傍ら、固定種野菜の自家採種も行い、その普及活動をしている。●2012年9月に種まきした「盛岡山東菜」は年を越し2013年6月に実をつけた。●カラカラになった房の中には小さな小さなタネがひそんでいる。みな、多様性に富んだ「固定種」である。そのタネを採りの実習をおこなった。●講座終了後、家に帰って実際に種まきをし、収穫をしていただければと願う。		

番号	7	講演タイトル	虫と微生物の結びつきが森を壊す？
	日時	2013年8月3日（土）13:30～15:00	
	講師	升屋 勇人 氏〔森林総合研究所 東北支所 チーム長（森林微生物管理担当）〕	
	参加者数	6名	
内容	●森林に生息する昆虫の中には、微生物を栄養源として利用したり、繁殖場所をつくる道具として利用するものがある。 ●一方で微生物も利用されるばかりではなく、虫に繁殖場所まで運んでもらったり、増やしてもらうものがある。●こうした結びつきの多くは樹木にとってはほとんど無害で、森林の正常な営みの一部だが、時として木を枯らし、森を壊すことがある。●虫と微生物の引き起こす森林被害の一端を紹介した。		

番号	8	講演タイトル	家族ロボット教室
	日時	2013年8月31日(土) <1部>9:30～12:30 <2部>13:30～16:30	
	講師	富士通、岩手県ものづくり課	
	参加者数	38名	
内容	●自分でブロックを組み立て、パソコンでプログラムを組んで、技術・工学を遊びながら楽しく学ぶ目的の講座。●ブロックを組み立て、ちゃんとできてるか指導者に確認●パソコンでプログラムをヒントだけ教えてもらい、入力し、ひとつひとつ動きを確認しながら、プログラムを完成させた。●最後に、3人ずつのレースをして楽しんだ。		

番号	9	講演タイトル	種だんごを一緒につくろう
	日時	2013年9月7日（土）13:30～15:00	
	講師	吉川 三枝子 氏（希望の花いわて3.11プロジェクト 代表）	
	参加者数	18名	
	内容	●【Field of Hope一心に希望の花を咲かせよう】希望の花いわて3.11プロジェクトは、色を失ってしまった大地をよみがえらせ、花を植える住民の皆さんをサポートしている。●あの日からはや2年半経過しようとしているが、いまだ復興の道のりは遠く感じられる。●被災地に暮らす方々にひとときの安らぎや明日への活力にいただけたら…地域の復興をたくましく担っていくであろう子供達が笑顔になれたら…そんな思いで希望の花を咲かせ続けている。●講座に参加者には、種だんごづくりを体験していただいた。●「種だんご」は花の種と練った土をおだんご状に丸めて作る。●お持ち帰りいただいた方々には、被災地を想いながら花を咲かせていただきたい。	

番号	10	講演タイトル	啄木、環境破壊への警鐘～百年前からのメッセージ～
	日時	2013年9月28日(土) 13:30～15:00	
	講師	山本 玲子 氏(石川啄木記念館学芸員)	
	参加者数	6名	
内容	●明治40年9月20日発行の『盛岡中学校校友会雑誌 第十号』に、石川啄木は「一握の砂」と題したエッセイを掲載している。●その後半に、「左に林中の譚(たん)を記さむ。」として物語が始まっている。●この物語を講師の山本さんが絵本にした。●人間が文明社会を誇り、傲慢になっていること、過去を忘れて、過ちを犯そうとしていること、本当の豊かさを忘れつつあることなどを猿が警告している。●猿は自然を代表し、さらに猿の言葉は啄木からのメッセージだ。		

番号	11	講演タイトル	木材資源を大切にしながら、オリジナル木工小物を製作しています！！ ～木材資源を大切に使う・木工体験～
	日時	2013年10月5日(土) 13:30～15:00	
	講師	三浦 能史 氏(SUN PASSION)	
	参加者数	12名	
内容	●SUN PASSION(サンパッション)は、2011年11月、生まれ育った街に元気と活力を！と地域おこしの情熱(PASSION)をもとに、ひと際目を引くレインボーカラーの外観で、盛岡市緑が丘に店舗をオープンした。●オリジナルアイテムとして、お客様からオーダーを受けてから木工の小物を製作している。特にギターをモチーフとした数々の家具は、実用性にもこだわったアイテムとして評価を得ている。●木材は無駄にするところはない！というコンセプトのもとに日々製作し、限りある資源を大切にする心を伝えていきたいと考えている。●お話の合間には、端材を利用した木工小物(コースター)をサンドペーパーで磨き、体験を通じて、木工の楽しさを味わっていただいた。		

番号	12	講演タイトル	被災地の子どもに絵本を届けよう。
	日時	2013年10月6日(日) 13:30～15:00	
	講師	末盛 千枝子 氏(3.11絵本プロジェクト 代表)	
	参加者数	11名	
内容	●「3.11絵本プロジェクトいわて」は被災地の子どもたちに絵本を届ける活動をしている。●寄贈していただいた絵本を避難所、保育施設などへ届け、読み聞かせ会なども行っている。●絵本は子どもたちを笑顔にし、励まし、夢を与えてくれる。●代表の末盛千枝子さん(彫刻家・舟越保武氏の長女)をお招きし、被災地に絵本を届ける活動から感じたことや、絵本があることの幸せ、絵本を通して伝えたいことなどをお話していただいた。		

番号	13	講演タイトル	「森の貯金箱」プロジェクトの取組み～地域の間伐材で、森と街を元気に～
	日時	2013年10月12日(土) 13:30～15:00	
	講師	平野 裕幸 氏(岩手県森林組合連合会 業務部 考査役 木とくらしの相談所)	
	参加者数	3名	
内容	●「森の貯金箱」は、森林整備を促し、森の木々に二酸化炭素を多く吸収固定させ、その木を木材として成長期間以上の期間使用し、建物に炭素を固定し続けることで、地球温暖化回避を目指す事業である。●建築部材として幾度もの再使用(リユース)を想定した建築工法(FSB工法:forest stock in building)を普及させ、木材を大量に活用することによって炭素の固定との延長に貢献し、皆で地球とそこで暮らす一人一人を元気付けることを目指している。		

番号	14	講演タイトル	岩手のうるし～生産量が日本一！～
	日時	2013年10月27日(土) 13:30～15:30	
	講師	町田 俊一 氏〔(独地)岩手県工業技術センター ディレクター〕	
	参加者数	6名	
内容	●岩手県では、環境にやさしい自然塗料の漆を日本で一番多く生産しています。●岩手の漆の歴史、生産工程、現状など、岩手の漆の特徴。●地元の漆を使った、日常的に使える漆器として、日々の生活で身近な存在として、多くの方々に使っていただきたいという漆器づくりに対する想いを紹介した。		

番号	15	講演タイトル	エネルギー地産地消事業を通して、未来の子供たちに美しい自然を～
	日時	2013年11月9日（土）13:30～15:00	
	講師	橋本 大治 氏（有限会社D' STYLE）	
	参加者数	3名	
内容	●炎のゆらぎ、薪の燃える音や香りを五感で感じ、心も体も暖まる薪ストーブ。●薪をくべ、暖をとり、料理を愉しむ暮らし、そんな薪ストーブのある暮らしの提案。●電気や石油を燃料としない「暖」を考えることは、暮らしのあり方や地球環境を考えることにつながる。●だから、エネルギー地産地消事業を通して、未来の子供たちに美しい自然を残し続けていくことを目的として、草の根的な環境活動にも取り組んでいる。		

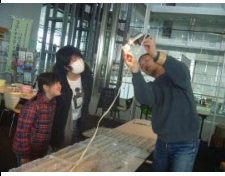
番号	16	講演タイトル	小岩井農場の歴史と環境～宮沢賢治が見た風景～
	日時	2013年11月16日（土）13:30～15:00	
	講師	野沢 裕美 氏（小岩井農牧株式会社 小岩井農場 資料館館長）	
	参加者数	12名	
	内容	●小岩井農場の創業は明治24(1891)年。●かつては岩手山の南麓に広がる一面の 荒地だったこの土地が、いかにして3000 ヘクタールもの緑の大地に変貌して来たのか、120年以上に及ぶ歴史と共にひもとく。●観光地としてのイメージとはかけ離れた生産農場としての“ほんもの”の小岩井農場の姿を紹介。●明治末期から昭和初期にかけて小岩井農場を幾度も訪れ、数々の作品を創作した詩人・童話作家の宮沢賢治が目にしたであろう風景を追体験した。	

番号	17	講演タイトル	どうせやるなら～田んぼから発信～
	日時	2013年12月7日（土）13:30～15:00	
	講師	家子 秀都 氏（有限会社ピース）	
	参加者数	5名	
内容	●「自然の力」「稲の生命力」「スタッフの愛情」により、自然にも人にも優しいお米作りをしている有限会社ピース。 ●直営店「つぶより農場」では、小さな一粒にこめたこだわりと想いを、田んぼから直送。		

番号	18	講演タイトル	自然となかよし教室ータネとあそんでたのしかっタネー
	日時	2014年1月12日（日）13:30～15:00	
	講師	浅沼 洋子 氏（昔、小学校教員、今、日本シェアリング ネイチャー協会指導員）	
	参加者数	22名	
内容	●自然の不思議、みごとな仕組みの美しさ、自然に触れるおもしろさや楽しさなどを伝える「自然となかよし教室」を開催します。●アシスタントは夫君のせいご氏が務められた。●タネあそびやダグラスモミの昔話を聞き、タネの模型をつかって、飛ばしてあそんで、、さらにおみやげもあり、大変たのしかったです！！		

番号	19	講演タイトル	自然の力を利用した動物の食害防除
	日時	2014年1月19日（日）13:30～15:00	
	講師	岩手県立盛岡農業高校 環境科学科 駒峰 翔 先生 & 2年生生徒5人	
	参加者数	2名	
内容	●近年岩手県をはじめ全国で、ニホンジカが農作物に大きな被害をもたらしている。●自然の力を用いて、その被害を減らす方法を探っている研究成果を発表した。●エゴマをシカは避けることを、生育もよいことを実証したので、来年度は、実際に作物の周囲に栽培してみる。●また、エゴマは、作物として、加工品の需要もあるので、成果が期待される。		

番号	20	講演タイトル	地球にやさしくらしのヒント
	日時	2014年1月25日（土）13:30～15:00	
	講師	澤田 美子 氏（盛岡友の会）	
	参加者数	3名	
	内容	●「婦人之友」の愛読者の集まりである友の会で実践してきた主婦の知恵、環境にやさしいおそうじ、震災支援活動などのお話。●エコなおそうじグッズ、フリースでおそうじミトンを作った。	

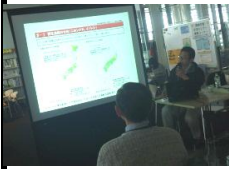
番号	21	講演タイトル	琥珀でアクセサリー作り体験
	日時	2014年2月22日（土）13:30～15:00	
	講師	上山 昭彦 氏（上山琥珀工芸）	
	参加者数	22名	
	内容	●久慈で採掘される琥珀は、遥か昔恐竜たちが繁栄していた時代に広く分布していた、ナンヨウスギの樹脂の化石である。有機質特有の温かみのある落ち着いた色合いは、身につける人に心の安らぎを与えてくれる。●久慈で採掘された天然の琥珀だけを使用している（NHKテレビのあまちゃんの琥珀採掘場のロケ地）「琥珀アクセサリー作り体験」。●琥珀の性質から比較的簡単に磨き上げることができ、ペンダントやブローチ、ストラップやキーホルダーなど様々なアクセサリーが各々出来上がった。	

番号	22	講演タイトル	地域を支える学生の力～学生ボラセンとは～
	日時	2014年2月23日（日）13:30～15:00	
	講師	岩手県立大学ボランティアセンター	
	参加者数	4名	
	内容	●岩手県立大学学生ボランティアセンター。●通称学生ボラセン。ボランティア依頼の受付や、学生へ向けてボランティア情報の発信を学生が主体となって行っている。●地域に根ざした様々な活動をプロジェクトとして展開している。●中越地震の時、支援した先輩たちのノウハウを活かし、素晴らしい地域に根ざした活動を展開していた。	

番号	23	講演タイトル	「低炭素杯に出場し、最優秀家庭エコ活動賞受賞、一関地球温暖化対策地域協議会の7年		
	日時	2014年3月15日（土）13:30～15:00			
	講師	佐々木 勝裕 氏（一関地球温暖化対策地域協議会 事務局長、岩手県地球温暖化防止活動推進員）			
	参加者数	6名			
	内容	●一関地球温暖化対策地域協議会は、“低炭素杯2014(2月14日、於：東京)”に出場した。●タイトルは「省エネ・創エネキャラバン隊 太陽光発電 生の声を聞く会」。●一関市内旧4市町（花泉、千厩、一関、大東）で開催したもので、初回の花泉では、推進員の須賀原チエ子さん（宮古市）に、自宅の太陽光発電が大震災時にたいへん役立ったことをお話いただいた。●東京での当日の発表の様子と、一関地球温暖化対策地域協議会の日頃の活動を紹介された。			

番号	24	講演タイトル	地元から地球規模で見る、環境と食～エコロジーとエコノミー、オーガニックとグローバリゼーション、その矛盾を超えて～
	日時	2014年3月16日(日)13:30～15:00	
	講師	日野 雄策 氏(株式会社きとうむら 代表取締役、株式会社がいあプロジェクト 相談役、オーガニックフェスタ in いわて事務局長)	
	参加者数	13名	
内容	●一見、対極にある環境と経済や地域問題と国際問題。私たちの生活を取り囲むこれらの問題は、衣食住に不可欠なテーマであり、多くの矛盾を抱えている。●生きとしけるものの本質(生態系)に目を向けることで、地元から地球規模に至る普遍的な関係性が見えてくる。●生活や社会の中にあふれる矛盾を超えて、私たちは何を指針にオルタナティブな未来を目指せばいいかをお話いただいた。		

番号	25	講演タイトル	”心を分かち合う村”との願いを込めた「しえあハート村」
	日時	2014年3月22日（土）13:30～15:00	
	講師	木津川 正芳 氏（しえあハート村 お世話係）	
	参加者数	9名	
内容	●2012年春、盛岡市本宮に「盛岡市復興支援学生寮」を盛岡市が設置した。●愛称「しえあハート村」。●東日本大震災で被災した盛岡市近郊の大学や専門学校に通う学生たちが、共同生活するシェアハウス。●2013年4月からは学生寮を含め、盛岡の新たな復興推進拠点として活動を開始した。●“心を分かち合う村”との願いを込めて命名した「しえあハート村」の活動を映像で紹介した。●そして、「しえあハート村」などで、復興支援のため、コンビを組んで演奏活動をしている、木津川さんと熊谷絵美さんのユニットによるミニ演奏会もあった。		

番号	26	講演タイトル	岩手県の第4次シカ保護管理計画
	日時	2014年3月29日（土）13:30～15:00	
	講師	千田 啓介 氏（岩手県環境生活部 自然保護課）	
	参加者数	8名	
	内容	●本県に生息するシカについて、科学的・計画的な保護管理を実施することにより、地域個体群の健全な維持、農林業被害等の低減、生息域の抑制を図り、人とシカの共生に資することを目的としてシカの現状、被害状況、地域ぐるみの被害防止策のことを紹介した。	

●アイーナ入居施設との団体協力

05

アイーナ館内の各センターと連携し、イベント等を効果的に開催しています。

	イベント名	三陸を応援！第7回復興バザー
	日時	平成25年6月16日（日） 10:00～15:00
	場所	いわて県民情報交流センター（アイーナ） 4階県民プラザ
	協力団体	アイーナ入居施設全体（主催：アイーナ）
内容	バザーを通して被災地を応援しようというもの。 アイーナブース：館内施設から提供された品をバザー商品として販売。収益は全額岩手災害義援金募集委員会を通し役立てる。 個人ブース：個人参加によるフリーマーケットブース。収益の一部を義援金として寄付。 被災地からの販売：被災された方々が商品を持ち込み販売。三陸各地から企業等が出展。 ※準備ボランティア・アイーナブース売り子として参加	

	イベント名	三陸を応援！第8回復興バザー
	日時	平成25年10月6日（日） 10:00～15:00
	場所	いわて県民情報交流センター（アイーナ） 4階県民プラザ
	協力団体	アイーナ入居施設全体（主催：アイーナ）
内容	ボランティア参加の他、NPO法人環境パートナーシップいわて主催で「着物リメイクファッションショーinアイーナ復興バザー」を開催。（11:30～12:30）環境アドバイザー小赤澤直子氏指導の元、大槌、小槌の「ひまわりの会」と、陸前高田、大船渡の「ちーむ麻の葉」会員が被災地支援の着物を洋服にリメイクし、ファッションショーを行った。当日は北日本ヘア・スタイリストカレッジの先生・生徒約20名が出演者にヘア＆メイクで協力いただいた。 また、3.11絵本プロジェクトいわて代表の末盛千枝子氏の講演会も行われた。（13:30～15:00）	
	  	

●訪問学習

06

環境学習交流センターでは訪問学習を受け付けています。展示や体験キットを使った学習の他、クイズや工作など、楽しみながら環境について学べるプログラムを用意しています。

番号	1	団体名	盛岡市立城南小学校
	学年	5年生	
	日時	2013年5月9日(木)9:30～11:30	
	人数	91名(うち引率3名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学、岩手県地球温暖化防止活動推進員 粒針文子さんのお話し		

番号	2	団体名	イオン盛岡南チアーズクラブ
	学年	1～6年生	
	日時	2013年5月11日(土)10:00～11:30	
	人数	13名(うち引率2名)	
	内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、フードマイレージ	

番号	3	団体名	二戸市立金田一中学校
	学年	1年生	
	日時	2013年5月1日(土)10:00～12:00	
	人数	52名(うち引率4名)	
内容	岩手県地球温暖化防止活動推進員 千葉和さんのお話し、もてるかな?～エネルギーのかばん～		

番号	4	団体名	二戸市立福岡小学校
	学年	4年生	
	日時	2013年6月26日(水)10:30～11:30	
	人数	64名(うち引率4名)	
	内容	環境紙芝居「地球がだいへんだあ～!!」、自由見学	

番号	5	団体名	花巻清風支援学校遠野分教室 中学部
	学年	1、2年生	
	日時	2013年6月27日(火)14:00～16:00	
	人数	5名(うち引率2名)	
内容	環境紙芝居「ももたろう」、手づくりうちわをつくろう、ごみっしょんいんぽっしる		

番号	6	団体名	水道橋くるみ幼稚園 つき組、ほし組
	学年	つき組、ほし組	
	日時	2013年7月4日(木)10:00～12:00	
	人数	140名(園児70名、保護者64名、引率4名)	
内容	手づくりうちわをつくろう、アイーナの森たんけん		

番号	7	団体名	水道橋くるみ幼稚園 ゆり組
	学年	ゆり組	
	日時	2013年7月11日(木)10:00～12:00	
	人数	71名 (園児35名、保護者35名、引率1名)	
内容	アイーナの森たんけん、キューブびんキャンドル作り		

番号	8	団体名	安部館子供会
	学年	1～6年生	
	日時	2013年7月20日(土)9:30～11:30	
	人数	50名(うち引率19名)	
内容	アイーナの森たんけん、キューブびんキャンドル作り		

番号	9	団体名	市教研 小中総合部会
	学年	—	
	日時	2013年7月29日(月)10:45～11:45	
	人数	8名	
内容	センター説明、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学、質疑・応答		

番号	10	団体名	岩手県立視聴覚障がい者 情報センター
	学年	一般	
	日時	2013年7月31日(水)11:00～11:45	
	人数	16名	
内容	環境学習交流センターについての概要説明、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学		

番号	11	団体名	台太郎保育園
	学年	5歳児クラス	
	日時	2013年8月30日(金)10:10~11:00	
	人数	21名(うち引率3名)	
内容	アイーナの森たんけん		

番号	12	団体名	滝沢市立滝沢東小学校
	学年	2年生	
	日時	2013年9月27日(金)10:30～11:30	
	人数	63名(うち引率6名)	
内容	環境紙芝居「ちきゅうをすくえ!」、自由見学		

番号	13	団体名	奥州市立羽田小学校
	学年	4年生	
	日時	2013年9月27日(金) 13:15～14:30のうち15分	
	人数	29名(うち引率2名)	
	内容	環境学習交流センターの概要説明、自由見学	

番号	14	団体名	盛岡市立高松小学校
	学年	2年生	
	日時	2013年10月3日(木)10:10～12:10	
	人数	63名(うち引率4名)	
内容	環境学習交流センターの概要説明、環境紙芝居「地球がたいへんだあ～!!」、自由見学		

番号	15	団体名	紫波町立赤沢小学校
	学年	5年生	
	日時	2013年10月11日(金)12:30～14:30	
	人数	12名(うち引率1名)	
内容	環境紙芝居「ももたろう」、紙すき、ごみっしょんいんぽっしる		

番号	16	団体名	矢巾町立徳田小学校
	学年	5年生	
	日時	2013年10月25日(金)13:25～14:30	
	人数	38名(うち引率2名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、地球温暖化クイズ、未来は変えられる、自由見学		

番号	17	団体名	北上市立立花小学校
	学年	5年生	
	日時	2013年10月30日(水)10:30～11:00	
	人数	18名(うち引率3名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学		

番号	18	団体名	社会福祉法人 本宮福祉会 飯岡保育園
	学年	5歳児クラス	
	日時	2013年11月1日(金)10:10~11:05	
	人数	34名(うち引率5名)	
内容	アイーナの森たんけん		

番号	19	団体名	盛岡大学附属厨川幼稚園
	学年	年長	
	日時	2013年11月5日(火)10:45～11:45	
	人数	34名(うち引率10名)	
内容	キューブびんキャンドル作り、自由見学		

番号	20	団体名	盛岡市立仙北小学校
	学年	2年生	
	日時	2013年11月6日(水)10:15～11:35	
	人数	122名(うち引率5名)	
内容	環境学習交流センターの概要説明、環境紙芝居「地球がたいへんだあ！！」、自由見学		

番号	21	団体名	盛岡市立大新小学校
	学年	2年生	
	日時	2013年11月22日(金)9:40～11:10	
	人数	99名(うち引率4名)	
内容	環境学習交流センターの概要説明、自由見学		

番号	22	団体名	日詰18・19区子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2013年12月14日(土)10:30～12:00	
	人数	80名(うち引率20名)	
内容	環境学習交流センターの概要説明、アイーナの森たんけん		

番号	23	団体名	青森県地球温暖化 防止活動推進センター
	学年	一般	
	日時	2013年12月17日(火)13:00～15:00	
	人数	3名(センター職員1名、理事2名)	
	内容	NPO法人環境パートナーシップいわてについて、環境 学習交流センターならびに岩手県地球温暖化防止活動 推進センターの活動について、意見交換・館内見学	

番号	24	団体名	八幡平市寺田公民館
	学年	1～6年生	
	日時	2014年1月10日(金)10:15～11:45	
	人数	7名(うち引率2名)	
内容	キューブびんキャンドル作り、ごみっしょんいんぽっしふる、リサイクル封筒バッグ作り、自由見学		

番号	25	団体名	二戸市立仁佐平小学校
	学年	5年生	
	日時	2014年1月29日(水)13:25～14:15	
	人数	10名(うち引率2名)	
	内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、地球温暖化クイズ、事例紹介、未来は変えられる、紙芝居「私にできること」	

番号	26	団体名	岩手大学人文社会科学部 環境科学課程(環境社会学特講)
	学年	2～3年生	
	日時	2013年2月7日(金)14:50～16:20	
	人数	24名(うち引率1名)	
内容	センターの業務説明、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学、質疑応答		

●いわてこどもエコクラブネットワークの構築

県内で活動するこどもエコクラブ会員の活動を支援したり、クラブ同士の交流の場を設けたりしながら、ネットワークの構築を目指します。

07

こどもエコクラブ交流会 … 県内のクラブ同士の交流と子供達の自然体験の場として年2回開催しています。

1	こどもエコクラブ交流会in滝沢森林公園 『岩手・宮城・福島の被災地に緑を！プロジェクトD&森の木のぼり体験ツアー』	
	日時	2013年10月20日(日)10:00～16:00
	場所	滝沢森林公園
	参加者数	県内エコクラブ2組21名、一般家族5組11名、緑の少年団8名、岩手県立大学生6名 計46名
	講師	八重樫 千代子 氏(環境アドバイザー) 中野 雅幸 氏(環境アドバイザー) 安比木のぼり隊 5名
内 容	●10:00～12:00 プロジェクトD・どんぐり拾いと自然観察	
	●12:00～13:00 昼食	
	●13:00～16:00 森の木のぼり体験とネイチャーセンター木工体験等	



2	こどもエコクラブ交流会in国立岩手山青少年交流の家 『みんなで雪まみれで遊ぼう！ツアー2014』	
	日時	2014年2月1日(土)12:00 ～ 2日(日)13:00
	場所	国立岩手山青少年交流の家(テンパーク)
	参加者数	県内エコクラブ3組 計32名
	講師	坂入 和幸 氏
内 容	一日目 ●12:00～13:00 昼食 ●13:30～16:30 野外レク(そり遊び・かまくら作り・焼き餅) ●17:30～18:30 夕食 ●19:00～20:00 ナイトハイク ●20:00～22:00 入浴・フリータイム等	
	二日目 ●6:00～9:00 起床・清掃・朝食等 ●9:00～12:00 野外レク(本格雪合戦) ●12:00～13:00 昼食・解散	



こどもエコクラブNEWSいわて … 交流会や県内の活動の様子、イベント情報などを年2回発信しています。

Vol.17	こどもエコクラブNEWS いわて Vol.17	●平成25年10月発行
		・こどもエコクラブ交流会in滝沢森林公園 『岩手・宮城・福島の被災地に緑を！プロジェクトD&森の木のぼり体験ツアー』 ～交流会スナップ・みんなの感想～ ・不思議でいっぱい！！セミの一生 ・県内エコクラブの紹介 遠野市:あおざエコレンジャーさん ・環境学習交流センターから ・2012年秋のイベント情報

Vol.18	こどもエコクラブNEWS いわて Vol.18	●平成26年3月発行
		・こどもエコクラブ交流会in国立岩手山青少年交流の家 『みんなで雪まみれで遊ぼう！ツアー2013』～交流会スナップ・みんなの感想～ ・北国のたからもの？雪の正体とよび方 ・県内エコクラブの紹介 滝沢村:なでしこ保育園エコクラブさん ・環境学習交流センターから ・2013年春のイベント情報

●環境アドバイザーの派遣

県民の方が環境問題に関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として環境アドバイザーを派遣しています。

08

実施日	4/11(木)	主催者	ひまわりの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会	着物リメイク教室				
テーマ	着物リメイク				
内容	着物の柄を活かした洋服作り				

実施日	4/16(火)	主催者	ちーむ麻の葉	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会	着物リメイク講習				
テーマ	着物リメイク				
内容	復興支援で届いた着物の有効利用				



実施日	5/9(木)	主催者	ひまわりの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	7名		
研修会	着物リメイク研修会				
テーマ	着物リメイク				
内容	着物の柄を活かした洋服作り				

実施日	5/10(金)	主催者	盛岡市浜民公民館	アドバイザー	大友 晃
		対象	20名		
研修会	成人教育 環境講座「櫃取湿原のミズバショウ」				
テーマ	自然観察(盛岡市 櫃取湿原)				
内容	●自然観察 ●自然保護についての講話				

実施日	5/11(土)	主催者	田村産婦人科医院	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	30名		
研修会	沢内 心と体のバランス塾				
テーマ	アロマ				
内容	●アロマのハンドマッサージ ●布ナプキンについて ●環境に負荷を掛けない暮らしの工夫				

実施日	5/21(火)	主催者	ちーむ麻の葉	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	11名		
研修会	着物リメイク講習会				
テーマ	着物リメイク				
内容	復興支援で届いた着物の有効利用				

実施日	5/28(火)	主催者	宮古市中央公民館	アドバイザー	菅原 省司
		対象	19名		
研修会	平成25年度宮古市中央公民館事業 スローらいふ入門①「春のセラピーウォーク～野の花をたずねて～」				
テーマ	自然観察(宮古市 新里牧野～峠の神山)				
内容	●春の草花観察 ●登山				

実施日	6/1(土)	主催者	一関市立一関公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	18名		
研修会	一関公民館青少年教室「滝沢探険隊」				
テーマ	自然観察(一関市農村センター付近の田んぼ、滝神社付近、滝沢川)				
内容	動植物の観察				

実施日	6/5(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	41名		
研修会		岩手県立西和賀高等学校平成25年度1学年第1回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 湯川沼、銀河ホール)			
内容		●動植物の観察 ●西和賀の動植物の生態(スライド学習)			

実施日	6/5(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	41名		
研修会		岩手県立西和賀高等学校平成25年度1学年第1回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 湯川沼、銀河ホール)			
内容		●動植物の観察 ●西和賀の動植物の生態(スライド学習)			

実施日	6/8(土)	主催者	雫石町中央公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	30名		
研修会	平成25年度中央公民館生涯学習事業・和を楽しむ講座 「いつでも、着物日和。」				
テーマ	着物リメイク				
内容	型紙を使わない着物のリメイク				



実施日	6/11(火)	主催者	岩手大学附属小学校 第3学年	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	100名		
研修会		総合的な学習の時間 校外学習			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		河川敷に生息する動植物の観察、説明			

実施日	6/12(水)	主催者	中村仮設手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	9名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		着物の柄を活かした洋服作り			

実施日	6/13(木)	主催者	ひまわりの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	7名		
研修会		着物リメイク教室			
テーマ		着物リメイク			
内容		着物、帯を利用した洋服・小物作り			

実施日	6/14(金)	主催者	公益社団法人 大船渡市シルバー人材センター	アドバイザー	本多 サト子
		対象	12名		
研修会		リフォーム講座			
テーマ		古着リメイク			
内容		古着を使った箸入れ、携帯電話入れ、ティッシュ入れ作り			

実施日	6/14(金)	主催者	宮古市立磯鶏小学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	45名		
研修会		第4学年総合的な学習「八木沢川探検」			
テーマ		自然観察(宮古市 八木沢川 中流～上流)			
内容		八木沢川付近の動植物の観察、説明			



実施日	6/18(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	11名		
研修会		平成25年度せんまや里山塾 リフォームコース第2回			
テーマ		古着リメイク			
内容		●自分の型紙作り ●古布を使ったマイ箸袋作り			

実施日	6/18(火)	主催者	藤根自治振興会	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	17名		
研修会		藤根自治振興会 先進地視察研修			
テーマ		自然観察(西和賀町 湯川沼浮島周辺)			
内容		●ブナ林の散策 ●動植物の観察、説明 ●紙芝居による自然のお話			

実施日	6/18(火)	主催者	藤根自治振興会	アドバイザー	瀬川 強
		対象	17名		
研修会		藤根自治振興会 先進地視察研修			
テーマ		自然観察(西和賀町 湯川沼浮島周辺)			
内容		●ブナ林の散策 ●動植物の観察、説明 ●紙芝居による自然のお話			

実施日	6/18(火)	主催者	ちーむ麻の葉	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	15名		
研修会		着物リメイク講習会			
テーマ		着物リメイク			
内容		復興支援で届いた着物の有効利用			





実施日	6/18(火)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	24名		
研修会		奥州市衣川小学校「ごみ・リサイクルに関する学習会」			
テーマ		ごみ・リサイクル			
内容		●ごみ・リサイクルのお話 ●ごみの分別体験			





実施日	6/19(水)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	15名		
研修会		奥州市田原小学校「ごみ・リサイクルに関する学習会」			
テーマ		ごみ・リサイクルのお話			
内容		●ごみ・リサイクルのお話 ●ごみの分別体験			

実施日	6/21(金)	主催者	一関市むろね生活教室と 工夫展実行委員会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	20名		
研修会		エコな活動 着物リフォーム教室			
テーマ		着物リメイク			
内容		●牛乳パック・ペットボトルを再利用した小物作り ●古着を使った夏用衣類のリメイク			

実施日	6/22(土)	主催者	北上市 生活環境部 生活環境課	アドバイザー	遠藤 政一
		対象	19名		
研修会		自然散策会～自然散策と温泉・ヘルシースイーツで健康づくり～			
テーマ		自然観察(北上市 水沢鉱山跡)			
内容		●水沢鉱山の歴史 ●鉱山跡の植物の観察			

実施日	6/23(日)	主催者	一関市立中里公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	9名		
研修会	家庭教育事業「親子チャレンジクラブ」～溶岩原の植物を知ろう～				
テーマ	自然観察(岩手山焼走り熔岩流)				
内容	●焼走り熔岩流の観察 ●周辺の動植物の観察				



実施日	6/24(月)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	5名		
研修会		奥州市黒石小学校「ごみ・リサイクルに関する学習会」			
テーマ		ごみ・リサイクル			
内容		●ごみ減量の工夫について(お話) ●もったいないカルタ ●エネルギーのかばん(体験)			

実施日	6/25(火)	主催者	奥州市立白鳥小学校	アドバイザー	若生 和江
		対象	79名		
研修会		保健講演会			
テーマ		エコクッキング			
内容		●フードマイレージのお話 ●エコクッキングのお話			



実施日	6/25(火)	主催者	聖パウロ幼稚園	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	120名		
研修会		流しそうめんの会			
テーマ		地産地消、竹の活用			
内容		●竹の話 ●竹割り体験 ●流しそうめん体験 ●笹舟作り			



実施日	6/25(火)	主催者	遠野市立附馬牛小学校	アドバイザー	千葉 和
		対象	11名		
研修会		環境学習会(森林観察会)			
テーマ		自然観察(小学校周辺の森)			
内容		●森の探索 ●樹木の名前や植物の特徴についての説明			

実施日	6/25(火)	主催者	岩泉町立小川中学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	69名		
研修会		水中生物観察			
テーマ		水生生物の観察(岩泉町 小本川)			
内容		●ごみと水生生物の関係、地球環境について(講話) ●水生生物の採集、説明			

実施日	6/27(木)	主催者	雫石町立御明神小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	20名		
研修会		竜川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 竜川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	6/28(金)	主催者	カンオペア環境研究会	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	22名		
研修会		県北地域環境保全リーダー養成研修会(第1回)			
テーマ		水生生物調査(二戸市 馬淵川)			
内容		●水生生物による水質調査の進め方(座学) ●水生生物の採集、観察(実習) ●安全対策について			

実施日	6/29(土)	主催者	岩手大学リユース	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	25名		
研修会		松本英揮講演会			
テーマ		エコライフ			
内容		●講演会の司会進行 ●環境活動の意見交換			

実施日	6/29(土)	主催者	岩手大学リユース	アドバイザー	高橋 良和
		対象	25名		
研修会		松本英揮講演会			
テーマ		エコライフ			
内容		●環境に良いことに関する考え方、自然体験のお話 ●口笛演奏			

実施日	6/30(日)	主催者	雫石町下町1・2行政区	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	23名		
研修会		夢灯り制作(牛乳パック再利用)			
テーマ		リサイクル			
内容		牛乳パックを使った灯籠作り			

実施日	7/1(月)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	28名		
研修会		少年少女学級白山わい・わい塾「ホテル観察会」			
テーマ		自然観察(北上市 黒岩地区内)			
内容		●ホテルの観察 ●カワニナの説明			





実施日	7/2(火)	主催者	一関市立弥栄公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	16名		
研修会		平成25年度 弥栄公民館 成人教室 自然観察会			
テーマ		自然観察(十和田八幡平国立公園)			
内容		高山植物の観察			

実施日	7/3(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	41名		
研修会		岩手県立西和賀高等学校平成25年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 湯田ダム きんしゅうこものしり館等)			
内容		●和賀川水域の気象と生物の関わり、歴史について ●水生生物の採集、観察			

実施日	7/3(水)	主催者	八幡平市立平館小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	14名		
研修会		赤川の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査について			
内容		指標生物や調査の方法について(講話)			

実施日	7/3(水)	主催者	川前学童保育クラブ	アドバイザー	大友 晃
		対象	31名		
研修会		滝沢村学童保育連絡協議会 指導員部会全体会			
テーマ		シェアリングネイチャー			
内容		●人間ベンチ ●天敵と獲物 ●居眠りおじさん ●コウモリとガ ●私の暦			

実施日	7/4(木)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	80名		
研修会		第3学年総合的な学習の時間「中津川たんけん」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		動植物の観察、生態についての説明			

実施日	7/4(木)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	小田島 清
		対象	80名		
研修会		第3学年総合的な学習の時間「中津川たんけん」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		動植物の観察、生態についての説明			

実施日	7/4(木)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	80名		
研修会		第3学年総合的な学習の時間「中津川たんけん」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		動植物の観察、生態についての説明			

実施日	7/7(日)	主催者	西和賀町立湯田中学校 3学年PTA	アドバイザー	佐井 守
		対象	43名		
研修会		和賀川の生き物学習(川下り体験)			
テーマ		川下り			
内容		●北上川の支流・和賀川の環境の変化等の説明 ●ゴムボートによる川下り			

実施日	7/7(日)	主催者	西和賀町立湯田中学校 3学年PTA	アドバイザー	橘 一則
		対象	43名		
研修会		和賀川の生き物学習(川下り体験)			
テーマ		川下り			
内容		●北上川の支流・和賀川の変化等の説明 ●ゴムボートによる川下り			

実施日	7/8(月)	主催者	紫波町立赤沢小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	13名		
研修会		赤沢川の水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(紫波町 赤沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7/10(水)	主催者	盛岡市西部公民館	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	27名		
研修会		親子ホタル観察講座			
テーマ		自然観察(盛岡市 乙部地区)			
内容		●ホタルの生態についての説明 ●ホタルの観察			





実施日	7/12(金)	主催者	公益社団法人 大船渡市シルバー人材センター	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会		リフォーム講座			
テーマ		着物リメイク			
内容		あずま袋作り			

実施日	7/12(金)	主催者	盛岡市立つなぎ幼稚園	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	31名		
研修会		つなぎ幼稚園夕涼み会			
テーマ		地産地消、竹の活用			
内容		●竹の話 ●流しそうめん体験			

実施日	7/13(土)	主催者	岩手自然ガイド協会設立準備会	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	9名		
研修会		第259回例会・少年少女ホタル・ウォッチング			
テーマ		自然観察(雫石町 西長橋公園並びに付近の田)			
内容		●光害についてのお話 ●宇宙のお話			

実施日	7/14(日)	主催者	古道下・要害こどもエコクラブ	アドバイザー	建部 信
		対象	35名		
研修会		ホタル学習会・観察会			
テーマ		地球温暖化によるホタルの影響について			
内容		小さな生き物や日常生活に与える地球温暖化の影響			

実施日	7/15(月)	主催者	特定非営利活動法人 奥州・いわてNPOネット	アドバイザー	川田 昌代
		対象	20名		
研修会		水生生物・水質検査地域リーダー育成講座			
テーマ		水生生物調査について			
内容		●水生生物による水質調査の進め方(座学) ●PH・CODのパックテスト			

実施日	7/16(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	14名		
研修会		平成25年度せんまや里山塾 リフォームコース第3回			
テーマ		古着リメイク			
内容		ブラウス用型紙作成			

実施日	7/16(火)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	110名		
研修会		奥州市立水沢南小学校「ごみ・リサイクルに関する学習会」			
テーマ		ごみ・リサイクル			
内容		●ごみ・リサイクルのお話 ●ごみの分別体験 ●エネルギーのかばん(体験)			



実施日	7/17(水)	主催者	一関市立花泉小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	25名		
研修会		花泉小学校5学年総合的学習(金流川の水質調査②)			
テーマ		水生生物調査(一関市 金流川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7/19(金)	主催者	一関市立狐禅寺公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	27名		
研修会		高齢者学級・千歳大学「自然観察会」			
テーマ		自然観察(一関市 須川岳)			
内容		高山植物の観察			

実施日	7/20(土)	主催者	岩手県立児童館 いわてこどもの森	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	31名		
研修会		森であそぼう～はじめてのキャンプ①～			
テーマ		天体観測			
内容		●星座早見盤や望遠鏡の使い方、星の見つけ方について ●月の観察			

実施日	7/22(月)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	45名		
研修会		少年少女学級白山わい・わい塾 くろいわいいとこ探検隊「水辺の生物調査」			
テーマ		水生生物について			
内容		水生生物の観察、スケッチ			



実施日	7/22(月)	主催者	衣川地区振興会	アドバイザー	建部 信
		対象	17名		
研修会		アテルイ体操と身近で手軽な健康づくり			
テーマ		野山の夏の虫			
内容		野山の夏の虫について(講話)			

実施日	7/24(水)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	102名		
研修会		奥州市立衣川中学校「ぼくらの未来の作り方」			
テーマ		東日本大震災			
内容		●自然との向き合い方 ●つながる支援 支える人が見える新しい形の支援 ●地域の困ったを仕事つくり			



実施日	7/27(土)	主催者	安俣子供会育成会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	55名		
研修会		安俣公民館 安俣地域水質及び生き物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		●バックテストによる水質調査 ●水生生物の採集、観察			

実施日	7/28(日)	主催者	八幡平市立大更公民館	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	40名		
研修会		山後公民館 川の生物調査			
テーマ		水生生物調査(八幡平市 松川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7/29(月)	主催者	一関地方教育研究会 理科部会	アドバイザー	千田 典文
		対象	19名		
研修会		夏の理科教育実地研修会			
テーマ		自然観察(一関市 栗駒山)			
内容		植物観察			

実施日	7/30(火)	主催者	雫石町下町3行政区	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	18名		
研修会		夢灯りをつくろう			
テーマ		ごみ・リサイクル			
内容		牛乳パックで作る夢灯り			

実施日	7/31(水)	主催者	五日市地区資源保全組合	アドバイザー	佐井 守
		対象	30名		
研修会		ほたるの里づくり 水生生物調査勉強会			
テーマ		水生生物調査(八幡平市 打田内川)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●水生生物と水質のお話 ●カブトムシの採集 ●ほたる探検会 ●昆虫標本による虫のお話			



実施日	8/1(金)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	12名		
研修会		みずさわエコキッズ事業第4回活動(民泊体験)			
テーマ		水生生物調査(奥州市 黒石地区)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	8/2(金)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	12名		
研修会		みずさわエコキッズ事業第4回活動(民泊体験)			
テーマ		水生生物調査(奥州市 大久保川)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	8/2(金)	主催者	盛岡市立下小路中学校科学部	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	12名		
研修会		中津川の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/3(土)	主催者	茂市地区教育振興運動実践協議会	アドバイザー	水木 高志
		対象	49名		
研修会		茂市地区教育振興運動実践協議会「親子川遊び会」			
テーマ		川遊び(宮古市 刈屋川)			
内容		●ライフジャケットの正しい装着の仕方 ●ボートによる川流れ			

実施日	8/7(水)	主催者	永井地区まちづくりの会	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	39名		
研修会		永井地区まちづくりの会			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 鴨助堰)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/8(木)	主催者	岩泉町立岩泉中学校文化部	アドバイザー	泉山 博直
		対象	10名		
研修会		小本川・清水川の水質調査の研修			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 清水川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/9(金)	主催者	一関水と緑を守る会	アドバイザー	佐藤 良平
		対象	45名		
研修会		記念講演会「一関地域に分布する外来生物」			
テーマ		外来生物			
内容		外来生物の種類、現状、駆除方法等について			

実施日	8/18(日)	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	16名		
研修会	川のいきもの調べ				
テーマ	水生生物調査(花巻市 毒沢川)				
内容	水生生物の採集、観察				



実施日	8/20(火)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	99名		
研修会		「川と暮らしと環境」川体験事前研修			
テーマ		川体験事前講習			
内容		川の役割と生物について			

実施日	8/21(水)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	66名		
研修会		「川の水生生物調査」川体験学習			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/21(水)	主催者	一関市立奥玉公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	13名		
研修会		少年自然奉仕体験講座「川の体験」事前学習会			
テーマ		水生生物調査事前講習			
内容		●川をきれいにする方法 ●子どもでもできる河川浄化			

実施日	8/21(水)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	川田 昌代	
		対象	19名			
研修会		奥州市立人首小学校「水生生物調査」				
テーマ		水生生物調査(奥州市 人首川)				
内容		水生生物の採集、観察				

実施日	8/22(木)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	33名		
研修会		「川の水生生物調査」川体験学習			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/22(木)	主催者	一戸町立一戸南小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	10名		
研修会		水生生物による河川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(一戸町 馬淵川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/22(木)	主催者	葛巻町立小屋瀬小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	34名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(葛巻町 山形川と土谷川の合流地点)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/23(金)	主催者	金ヶ崎町立西小学校	アドバイザー	大内 浩生
		対象	28名		
研修会		身近な環境を見つめよう			
テーマ		河川環境			
内容		●水質の様子、生息している生物について ●環境を守るために大切にしていけること			

実施日	8/24(土)	主催者	岩手県立児童館 いわて子どもの森	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	23名		
研修会		森であそぼう～はじめてのキャンプ②～			
テーマ		天体観測			
内容		●星空の観察 ●星座早見盤を使つての星座の確認 ●星や天気、街の外灯の明るさのお話			

実施日	8/26(月)	主催者	一関市立弥栄公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	9名		
研修会		秋の自然観察会IN須川			
テーマ		自然観察(一関市 栗駒山)			
内容		高山植物の観察			

実施日	8/26(月)	主催者	八幡平市立寺田小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	20名		
研修会		みんな大好き 涼川 水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/27(火)	主催者	岩手町 企画商工課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	7名		
研修会		慶応義塾大学田舎体験研修			
テーマ		川体験(岩手町 旧南山形小学校付近)			
内容		カヌー体験			

実施日	8/28(水)	主催者	雫石町立上長山小学校3・4年生	アドバイザー	河野 豊
		対象	11名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 蟹沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	8/28(水)	主催者	岩泉町立中沢小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	15名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 大石沢)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/29(木)	主催者	一関市立老松小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	19名		
研修会		5年生宿泊学習 須川岳登山			
テーマ		自然観察(一関市 須川岳)			
内容		●登山 ●植物、昆虫の観察			

実施日	8/29(木)	主催者	金ヶ崎町立三ヶ尻小学校	アドバイザー	大内 浩生
		対象	19名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(金ヶ崎町 北上川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/29(木)	主催者	花巻市生活福祉部生活環境課	アドバイザー	田村 麗丘
		対象	26名		
研修会		市内花壇見学バスツアー			
テーマ		まちづくり			
内容		●花巻市内7か所の花壇見学 ●講評 ●海外のオープンガーデンの事例紹介			

実施日	8/29(木)	主催者	東北電力株式会社釜石営業所	アドバイザー	志田 崇
		対象	12名		
研修会		野生生物と遭遇した際の対処法と日ごろの対策等について			
テーマ		野生生物対策			
内容		野生生物と遭遇した際の対処法及び対策について			

実施日	8/30(金)	主催者	岩泉町立有芸小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	18名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 摂待川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8/30(金)	主催者	一関市立奥玉公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	13名		
研修会		少年自然奉仕体験講座「川の体験」			
テーマ		水生生物調査(一関市 千厩川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/1(日)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	佐藤 良平
		対象	59名		
研修会		奥州市こどもエコクラブ交流会2			
テーマ		昆虫採集			
内容		●川下り ●昆虫採集			



実施日	9/1(日)	主催者	西和賀町立湯田小学校6学年	アドバイザー	佐井 守
		対象	45名		
研修会		和賀川の学習(生きものと川の安全について)			
テーマ		水生生物調査(西和賀町 和賀川)			
内容		●水生生物の観察 ●ボート体験 ●川の安全講習			

実施日	9/1(日)	主催者	西和賀町立湯田小学校6学年	アドバイザー	橋 一則
		対象	45名		
研修会		和賀川の学習(生きものと川の安全について)			
テーマ		水生生物調査(西和賀町 和賀川)			
内容		●水生生物の観察 ●川下り ●川の安全講習			

実施日	9/3(火)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	99名		
研修会		奥州市立岩谷堂小学校「水生生物調査」			
テーマ		水生生物調査(奥州市 人首川)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	9/6(金)	主催者	大槌町立大槌小学校 4年生	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	18名		
研修会		4年生 総合的な学習の時間「大槌環境まもり隊」 大槌川上流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(大槌町 大槌川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/6(金)	主催者	大槌町立大槌小学校 4年生	アドバイザー	加藤 直子
		対象	21名		
研修会		4年生 総合的な学習の時間「大槌環境まもり隊」 大槌川中流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(大槌町 大槌川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/7(土)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	24名		
研修会		閉伊川と遊ぼう！			
テーマ		川体験(宮古市 リバーパークにいさと)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●川の流され体験			

実施日	9/8(日)	主催者	西和賀町立沢内中学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	50名		
研修会		ふるさとの川を学ぼう！和賀川川下り体験			
テーマ		川下り(西和賀町 和賀川)			
内容		●川下り ●川の生物や水循環、人々の暮らしと自然環境のつながり ●川の安全講習			

実施日	9/8(日)	主催者	西和賀町立沢内中学校	アドバイザー	橘 一則
		対象	50名		
研修会		ふるさとの川を学ぼう！和賀川川下り体験			
テーマ		川下り(西和賀町 和賀川)			
内容		●川下り ●川の生物や水循環、人々の暮らしと自然環境のつながり ●川の安全講習			

実施日	9/9(月)	主催者	岩泉町立国見小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	6名		
研修会		「ふるさとの川を知ろう」水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 小学校付近の河川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/10(火)	主催者	陸前高田市立矢作小学校	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	12名		
研修会		矢作川 水質調査			
テーマ		水生生物調査(陸前高田市 矢作川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/10(火)	主催者	奥州市 生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	36名		
研修会		奥州市立姉妹小学校「水生生物調査」			
テーマ		水生生物調査(奥州市 北上川)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	9/10(火)	主催者	一関市役所東山支所	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	33名		
研修会		いちのせき元気な地域づくり事業 水辺の環境整備事業「川の学校」			
テーマ		川体験(一関市 紅葉ヶ滝公園、中通川)			
内容		●ヤマメの稚魚の放流 ●水生生物調査			

実施日	9/11(水)	主催者	雫石町立安庭小学校	アドバイザー	菊池 智
		対象	12名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 戸沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/12(木)	主催者	一戸町立一戸小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	34名		
研修会		水生生物による馬淵川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(一戸町 馬淵川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/12(木)	主催者	葛巻町立葛巻小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	30名		
研修会		馬淵川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(葛巻町 馬淵川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/14(土)	主催者	吸川をきれいにする会	アドバイザー	千葉 裕
		対象	25名		
研修会		2013吸川探検隊			
テーマ		水生生物調査(一関市 吸川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9/17(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	9名		
研修会		平成25年度せんまや里山塾 リフォームコース第5回			
テーマ		古着リメイク			
内容		古着を使ったブラウス作り			

実施日	9/27(金)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	81名		
研修会		第3学年総合的な学習の時間「中津川たんけん」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		動植物の観察、解説			

実施日	9/27(金)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	81名		
研修会		第3学年総合的な学習の時間「中津川たんけん」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		動植物の観察、解説			

実施日	10/29(火)	主催者	二戸市立石切所小学校	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	30名		
研修会		星・月の学習会			
テーマ		天体観測			
内容		●星空の観察 ●星座早見盤を使つての星座の確認			

実施日	11/2(土)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	27名		
研修会		ヤマメと学ぼう！			
テーマ		川の体験(宮古市 和井内養鱒場)			
内容		●魚の観察 ●採卵体験 ●水源の大切さについて			

実施日	11/7(木)	主催者	ひまわりの会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	4名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		着物の柄を活かした洋服作り			

実施日	11/8(金)	主催者	宮古市教育研究所	アドバイザー	泉山 博直
		対象	9名		
研修会		自然観察会			
テーマ		自然観察(宮古市 姉ヶ崎フィールドハウス)			
内容		●ウォーキング ●動植物の観察、自然体験			



実施日	11/13(水)	主催者	中村仮設手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		着物の柄を活かした洋服作り			

実施日	11/19(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	82名		
研修会		第3学年総合的な学習の時間「中津川たんけん」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		動植物の観察、解説			

実施日	11/19(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	82名		
研修会		第3学年総合的な学習の時間「中津川たんけん」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		動植物の観察、解説			

実施日	11/20(水)	主催者	ちーむ麻の葉	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	7名		
研修会	着物リメイク講習				
テーマ	着物リメイク				
内容	復興支援で届いた着物の有効利用				



実施日	12/11(水)	主催者	ちーむ麻の葉	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	4名		
研修会	着物リメイク講習				
テーマ	着物リメイク				
内容	復興支援で届いた着物の有効利用				



●出張環境学習会

環境学習広報車『エコカーゴ』に環境学習キット等を積んで、県内のイベント・学校の授業等に出張しています。

09

番号	1	イベント名等	いわて星空フェスタ2013
	主催団体	盛岡星まつり実行委員会	
	日時	2013年4月21日(日) 10:00～18:00	
	場所	イオンモール盛岡南	
	参加者数	約220名	
	内容	テーマ:水・大気の保全、地球温暖化・エネルギー 内容:北コートテント内展示(発電体験、各種パネル展示、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集)、ステージ(地球温暖化防止活動推進員の高橋功氏、八重樫千代子氏のお話)	

番号	2	イベント名等	第42回もりおか環境緑花まつり
	主催団体	もりおか環境緑花まつり実行委員会	
	日時	2013年4月27日(土)～29日(月・祝)10:00～16:00	
	場所	盛岡城跡公園広場	
	参加者数	約1,300名(1日目300人、2日目400人、3日目600人)	
	内容	テーマ:自然体験・節電・エネルギー 内容:クイズラリー、発電体験、さわってみよう、木琴、森のつみ木広場、パネル各種(緑のカーテンパネル、環境学習交流センター紹介パネル)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	3	イベント名等	エコカーゴがやってくる！日キューブびんキャンドル作り～
	主催団体	浄土ヶ浜ビジターセンター	
	日時	2013年5月4日（土） 10:00～13:00	
	場所	浄土ヶ浜ビジターセンター	
	参加者数	約30名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、3R 内容:もてるかな？エネルギーのかばん、キューブびんキャンドルづくり、ふうとうエコバッグづくり		

番号	4	イベント名等	肴町子どもフェスティバル
	主催団体	盛岡市肴町商店街振興組合 青年部(4S会)	
	日時	2013年5月5日(日) 11:00~15:00	
	場所	肴町アーケード 北日本銀行前	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:自然環境、自然体験(子どもが喜ぶ内容) 内容:発電体験、木琴、森のつみ木広場、環境学習交流センター図書紹介、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	5	イベント名等	第12回りんごの花まつり
	主催団体	柳沢いいものまるとネットワーク りんごの花まつり実行委員会	
	日時	2013年5月18日(土) 10:00～15:00	
	場所	うわのりんご園	
	参加者数	約30名	
内容	テーマ:自然体験、節電・エネルギー 内容:発電体験、さわってみよう、木琴、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	6	イベント名等	東北農業研究センター 菜の花公開2013
	主催団体	東北農業研究センター	
	日時	2013年5月19日(日) 9:00～16:00	
	場所	盛岡市 東北農業研究センター	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:発電体験、木琴、森のつみ木広場、木の実あそび、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	7	イベント名等	高森高原まつり
	主催団体	高森高原まつり実行委員会	
	日時	2013年6月2日(日) 10:00～14:00	
	場所	二戸郡一戸町高森高原レストハウス	
	参加者数	268名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境、自然体験(風力をメインに) 内容:発電体験(自転車発電)、ソーラークッカー、木琴、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	8	イベント名等	世界環境デー イベント
	主催団体	NPOフォーラム21	
	日時	2013年6月5日(水) 10:30～12:00	
	場所	盛岡市カワトク前	
	参加者数	400名	
内容	テーマ:ごみ問題、地球温暖化・エネルギー、事業所の取組み 内容:環境学習交流センターの活動紹介、キャンドルナイト告知、チラシ配布		

番号	9	イベント名等	花と緑のまつり2013(1日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2013年6月7日(金) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約50名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:環境クイズラリー、発電体験、さわってみよう、木琴、森のつみ木広場、パネル各種(緑のカーテンパネル、環境学習交流センター紹介パネル等)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	10	イベント名等	花と緑のまつり2013(2日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2013年6月8日(土)10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:環境クイズラリー、発電体験、さわってみよう、木琴、森のつみ木広場、パネル各種(緑のカーテンパネル、環境学習交流センター紹介パネル等)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	11	イベント名等	花と緑のまつり2013(3日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2013年6月9日(日) 9:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約180名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:環境クイズラリー、発電体験、さわってみよう、木琴、森のつみ木広場、パネル各種(緑のカーテンパネル、環境学習交流センター紹介パネル等)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	12	イベント名等	奥州市立水沢小学校 環境学習会
	主催団体	奥州市立水沢小学校	
	日時	2013年6月18日(火) 9:30～12:15	
	場所	水沢小学校 エコルーム	
	参加者数	約115名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:もてるかな?エネルギーのかばん、スライド(地球温暖化・エネルギーについての説明、地球温暖化クイズ、地球温暖化の影響)、ワークシート(未来予想クイズ、自分にできること)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部の紹介、防ごう隊ノートの紹介	

番号	13	イベント名等	老春大学開講式
	主催団体	八幡平市 平館公民館	
	日時	2013年6月20日(木) 10:00～12:00	
	場所	八幡平市平館公民館	
	参加者数	26名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:岩手県地球温暖化防止活動推進員高橋功さんのお話、もてるかな?エネルギーのかばん、発電体験		

番号	14	イベント名等	シートピアなあとリニューアルオープンイベント
	主催団体	宮古市商業観光課、株式会社宮古地区産業振興公社	
	日時	2013年7月6日(土) 10:00～15:00	
	場所	宮古市広域総合交流促進施設(シートピアなあと)	
	参加者数	約120名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:エコカーゴ展示、手回し発電体験、自転車発電体験、ソーラークッカー展示(曇りのため展示のみ)、パネル各種(環境学習交流センター紹介パネル等)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	15	イベント名等	平成25年度岩手県企業局施設見学会
	主催団体	岩手県企業	
	日時	2013年7月27日(土) 10:20～13:10	
	場所	松尾八幡平ビジターセンター レクチャールーム	
	参加者数	約62名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、省エネ・節電 内容:スライド(地球温暖化・エネルギーについての説明、地球温暖化クイズ、地球温暖化に関連する影響の紹介)、もてるかな?エネルギーのかばん、発電体験、配布資料の説明		

番号	16	イベント名等	エネルギーって何？私たちはどうする？
	主催団体	イオン前沢チアーズクラブ	
	日時	2013年8月2日（金） 9:30～11:45	
	場所	イオン前沢店 駐車場	
	参加者数	19名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:環境紙芝居「ちきゅうがたいへんだ～!」、もてるかな？エネルギーのかばん、発電体験、手づくりうちわをつくろう		

番号	17	イベント名等	9区子供会夏休み行事
	主催団体	北上市江釣子地区9区子供会	
	日時	2013年8月3日(土) 10:00～12:00	
	場所	(株)スパット北上「ニコッと」店	
	参加者数	42名	
	内容	テーマ:ごみ問題・節電・温暖化問題など(子どもが環境について興味を持つような内容) 内容:岩手県地球温暖化防止活動推進員 川辺弥生氏の紙芝居とお話、もてるかな?エネルギーのかばん、マイ箸作り体験(川辺氏指導)、森の工作館、発電体験、森のつみ木広場	

番号	18	イベント名等	長内川川まつり
	主催団体	長内川川の会	
	日時	2013年8月4日(日) 9:00～15:00	
	場所	久慈市 長内川河川敷	
	参加者数	約100名	
内容	テーマ:水の性質 内容:水リンピック、驚異の旅		

番号	19	イベント名等	みたけ北町内会 盆踊り大会
	主催団体	みたけ北町内会	
	日時	2013年8月10日(土) 16:00～18:00	
	場所	盛岡中央高等学校校庭	
	参加者数	約30名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:発電体験、木の実あそび(どんぐりつまみ)		

番号	20	イベント名等	近未来エネルギーフェアin盛岡 2013
	主催団体	一般社団法人岩手県高圧ガス保安協会	
	日時	2013年8月18日(日) 10:00～17:00	
	場所	盛岡市アイスアリーナ	
	参加者数	約100名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:クイズラリー(もてるかな?エネルギーのかばん、発電体験、緑のカーテン、さわってみよう、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集)、森のつみ木広場、資料配布		

番号	21	イベント名等	東北農業研究センター公開デー
	主催団体	東北農業研究センター	
	日時	2013年9月7日(土) 9:30～15:30	
	場所	東北農業研究センター	
	参加者数	約300名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:発電体験、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、木の実あそび(どんぐりつまみ)、森のつみ木広場		

番号	22	イベント名等	近未来エネルギーフェア2013in北上
	主催団体	一般社団法人 岩手県高圧ガス保安協会	
	日時	2013年9月21日(土) 10:00～17:00	
	場所	北上市 さくらホール	
	参加者数	約180名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:クイズラリー(発電体験、ソーラークッカー、さわってみよう、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集)、森のつみ木広場、どんぐりつまみ、資料配布		

番号	23	イベント名等	盛岡・紫波地区清掃組合 清掃センター 環境まつり2013
	主催団体	盛岡・紫波地区清掃組合	
	日時	2013年9月22日(日) 10:00～15:00	
	場所	盛岡・紫波地区清掃組合 清掃センター	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、3R 内容:クイズラリー(発電体験、さわってみよう、3R)、木琴、森のつみ木広場、ソーラークッカー、環境学習交流センター紹介パネル、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	24	イベント名等	盛岡市立見前南小学校PTA「ふれあい2013」
	主催団体	盛岡市立見前南小学校PTA	
	日時	2013年9月28日(土) 9:30～11:30	
	場所	盛岡市立見前南小学校	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、ごみ問題、自然体験 内容:発電体験、木の実あそび、つみ木コーナー、ごみっしょんいんぽっしる(出張バージョン)	

番号	25	イベント名等	第19回 宮古市産業まつり(1日目)
	主催団体	宮古商工会議所	
	日時	2013年10月5日(土) 10:00～17:00	
	場所	宮古市 宮古市民総合体育館	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:エネルギー・地球温暖化、3R関連、自然体験 内容:クイズラリー(発電体験、さわってみよう、3R)、木琴、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	26	イベント名等	第19回 宮古市産業まつり(2日目)
	主催団体	宮古商工会議所	
	日時	2013年10月6日(日) 10:00～15:30	
	場所	宮古市 宮古市民総合体育館	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:エネルギー・地球温暖化、3R関連、自然体験 内容:クイズラリー(発電体験、さわってみよう、3R)、木琴、森のつみ木広場、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

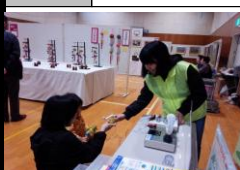
番号	27	イベント名等	三陸自然学校大槌(第1回)森・川・海のめぐみとふしぎにであう
	主催団体	三陸自然学校・大槌干潟学習センター	
	日時	2013年10月13日(日) 10:30～12:30	
	場所	まごころハーブの郷付近の大槌川	
	参加者数	27名	
内容	テーマ: 自然体験 内容: 川の生き物の観察、釣り体験		

番号	28	イベント名等	しずくいし産業まつり2013
	主催団体	しずくいし産業まつり実行委員会	
	日時	2013年10月19日(土)～20日(日) 9:30～16:00	
	場所	雫石町総合運動後援	
	参加者数	約450名	
内容	テーマ:エネルギー・地球温暖化、自然体験 内容:環境クイズラリー、発電体験、森のつみ木広場、うちエ診断PR(1日目のみ)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	29	イベント名等	しわエコまつり
	主催団体	しわエコ連絡会	
	日時	2013年10月26日(土) 10:00～15:00	
	場所	盛岡南ショッピングセンター ナックス	
	参加者数	約60名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、3R、自然体験 内容:環境クイズラリー(発電体験、3Rパネルなど)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、うちエコ診断、森のつみ木広場	

番号	30	イベント名等	キャンドル作り
	主催団体	北厨川小学校(6学年)	
	日時	2013年11月1日(金) 14:00～15:30	
	場所	北厨川小学校 理科室	
	参加者数	57名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、その他 内容:環境紙芝居「ちきゅうがたいへんだ～!」、キューブびんキャンドルづくり		

番号	31	イベント名等	もりおか復興推進しえあハート村 ハートな文化祭
	主催団体	「ハートな文化祭」実行委員会	
	日時	2013年11月9日(土) 11:00～15:00	
	場所	盛岡市 もりおか復興推進しえあハート村	
	参加者数	約120名	
内容	テーマ:自然物とのふれあい 内容:発電体験、さわってみよう、木の木琴、森のつみ木広場、どんぐりつまみ		

番号	32	イベント名等	田頭、平笠 秋・実りまつり
	主催団体	八幡平市田頭公民館、田頭地域振興協議会	
	日時	2013年11月10日(日) 10:00～15:00	
	場所	田頭体育館	
	参加者数	約40名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:発電体験、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、木の実あそび(どんぐりつまみ)、各種資料・パネル展示		

番号	33	イベント名等	環境講座「いわて環境未来つながり隊」
	主催団体	盛岡市上田公民館	
	日時	2013年11月14日(木) 10:00～12:00	
	場所	盛岡市上田公民館	
	参加者数	約10名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:家電の使い方のコツ(講師:地球温暖化防止活動推進員 高橋功氏)、もてるかな(1日の消費エネルギーを重さで体感)、手回し発電体験、リサイクルびんキャンドル作り、うちエコ診断説明		

番号	34	イベント名等	葛巻町立葛巻中学校 環境学習会
	主催団体	葛巻町立葛巻中学校	
	日時	2013年11月25日(月) 9:50～12:40	
	場所	葛巻町立葛巻中学校 理科室	
	参加者数	約95名	
内容	テーマ:自然エネルギー 内容:もてるかな? エネルギーのかばん、エネルギーのお話・クイズ、発電体験、ワークシート(自然エネルギーの長所と短所って?、まとめ)		

番号	35	イベント名等	小岩井ウインターイルミネーション～銀河農場の夜～ 星あかりキャンドルナイト
	主催団体	小岩井農場まきば園	
	日時	2013年12月8日(日) 16:00～20:00	
	場所	小岩井農場まきば園	
	参加者数	430名	
内容	テーマ:エネルギー・地球温暖化 内容:キャンドル点灯、発電体験、パネル展示		

番号	36	イベント名等	下町三区育成会 冬の行事
	主催団体	下町三区育成会	
	日時	2013年12月22日(日) 10:00～10:30	
	場所	八幡平市 下町公民館	
	参加者数	30名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:キューブびんキャンドル作り、もてるかな? エネルギーのかばん、『ハチドリのひとしずく』紙芝居、100万人のキャンドルナイト紹介		

番号	37	イベント名等	小岩井ウインターイルミネーション～銀河農場の夜～ 星あかりキャンドルナイト
	主催団体	小岩井農場まきば園	
	日時	2013年12月24日(火) 16:00～21:00	
	場所	小岩井農場まきば園	
	参加者数	270名	
内容	テーマ:エネルギー・地球温暖化 内容:キャンドル点灯、発電体験、パネル展示		

番号	38	イベント名等	三陸自然学校大槌(第2回) とうふ作り体験と水のふしぎについて
	主催団体	三陸自然学校・大槌干潟学習センター	
	日時	2014年1月18日(土) 10:00～14:30	
	場所	まごころハーブの郷(大槌町)	
	参加者数	約20名	
内容	テーマ:自然体験、その他 内容:地元の農家からいただいた大豆を使ったとうふ作り体験、川の自然観察(湧水と生き物) 講師:西舘明美氏(ワーカーズ・コープ/豆腐マイスター)・鷲見哲也氏(大同大学・准教授)		

番号	39	イベント名等	平成25年度環境講演会
	主催団体	県北広域振興局 保健福祉環境部 環境衛生課	
	日時	2014年2月27日(木) 15:00～16:00	
	場所	久慈地区合同庁舎	
	参加者数	約25名	
内容	テーマ:流域活動支援 内容:センター事業紹介、貸出物展示(発電・自然観察会用キット、環境紙芝居等)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	40	イベント名等	いわてバイオディーゼル燃料(BDF)交流フォーラム
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター【NPO法人環境パートナーシップいわて】	
	日時	2014年3月1日(土) 13:30～17:00	
	場所	岩手県立福祉の里センター2F研修室C・D	
	参加者数	33名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、その他(復興支援) 内容:基調講演(バイオディーゼル・アドベンチャー 山田 周生氏)、講演(ヤンマー(株) 青木 義則氏)、活動事例(いわてBDF利用拡大コンソーシアム / (有)ピース 家子 秀都氏)、パネルディスカッション		

番号	41	イベント名等	身近に広がる再生可能エネルギーの取組み【家庭向け省エネ実践講座】
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター・岩手県	
	日時	2014年3月20日(木) 13:30～16:00	
	場所	久慈市中央公民館 研修室/調理室	
	参加者数	14名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー(再生可能エネルギー) 内容:話題提供(NPO法人太陽光発電所ネットワーク理事 藤井和貴氏、紫波グリーンエネルギー株式会社 氏家美由子氏)、エネルギートーク、ワークショップ「誰でも参加できる再生可能エネルギー～おひさまの力で、野菜をおいしくクッキング!～」		

●流域活動支援

10

「岩手県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく流域基本計画により、取組を推進するためのネットワーク作りや活動のコーディネートや情報提供を行っています

番号	1	イベント名等	人と自然と生態学 第9回:大津波と海岸の自然再生
	主催・協力	岩手生態学ネットワーク	
	日時	2013年5月6日(月)14:00~16:30	
	場所	アイーナ8階会議室	
	参加者	一般 約200名	
内容	講演会		

番号	2	イベント名等	平成25年度宮古市森づくり体験学習会
	主催・協力	宮古市	
	日時	2013年6月7日(金)10:00～12:30	
	場所	宮古市区界(黒沢市有林地内)	
	参加者	行政、小中学校、関係者 約150名	
内容	植樹、自然観察		

番号	3	イベント名等	プロジェクトWET 指導者養成講習会inいわて
	主催・協力	プロジェクトWET	
	日時	2013年7月6日(土)10:00～7月7日(日)14:00	
	場所	国立岩手山青少年交流の家	
	参加者	一般 7名	
内容	プロジェクトWETが開発した水関係プログラムを使うための、指導者養成講習会		

番号	4	イベント名等	津波被災海岸林の実態調査と再生に関する研究
	主催・協力	森と緑の研究所	
	日時	2013年7月13日(土)	
	場所	宮古市侍浜	
	参加者	森と緑の研究所会員、行政、関係者、一般 約50名	
内容	植樹		

番号	5	イベント名等	長内川川まつり
	主催・協力	長内川川の会	
	日時	2013年8月4日(日)9:00～15:00	
	場所	久慈市 長内川河川敷	
	参加者	一般 約100名	
内容	水の性質を利用したゲームを実施		

番号	6	イベント名等	打合せ
	主催・協力	勿忘草を育てる会、岩手県青少年育成県民会議	
	日時	2013年9月2日(月)13:00～14:00	
	場所	エスポワールいわて	
	参加者	関係者 5名	
内容	団体の活動継続維持について、意見交換		

番号	7	イベント名等	森のゼミナール
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2013年9月5日(木)10:30～11:15	
	場所	滝沢村立一本木小学校	
	参加者	教職員、児童	
内容	自然観察、ネイチャーゲーム		

番号	8	イベント名等	森のゼミナール
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2013年9月12日(木)10:35～12:00	
	場所	洋野町立帯島小学校	
	参加者	教職員 児童	
内容	自然観察、ネイチャーゲーム		

番号	9	イベント名等	海岸林再生セミナー「海辺の森の教室 Ⅲ 釜石」
	主催・協力	森と緑の研究所	
	日時	2013年9月15日(日)13:00～17:00	
	場所	釜石市保研福祉センター	
	参加者	一般、関係者	
内容	講演会		

番号	10	イベント名等	森のゼミナール
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2013年9月19日(木)9:10～11:50	
	場所	久慈市立小久慈小学校	
	参加者	教職員、児童	
内容	自然観察、林業体験		

番号	11	イベント名等	森のゼミナール
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2013年9月24日(火)14:00～15:30	
	場所	盛岡市立大慈寺小学校	
	参加者	教職員、児童	
内容	自然観察、ネイチャーゲーム		

番号	12	イベント名等	第4回 森と緑とを結ぶ緑の復元活動
	主催・協力	NPO法人環境生態学工学研究所	
	日時	2013年9月29日(日)9:00～13:30	
	場所	松尾八幡平 旧松尾鉱山跡地	
	参加者	一般 約100名	
内容	植樹		

番号	13	イベント名等	森のゼミナール 下見
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2013年9月24日(木)9:30～11:00	
	場所	陸前高田市立矢作小学校	
	参加者	教職員、児童	
内容	10月1日森のゼミナールの下見		

番号	14	イベント名等	森のゼミナール
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2013年10月1日(月)10:00～12:00	
	場所	陸前高田市立矢作小学校	
	参加者	教職員、児童	
内容	自然観察、ネイチャーゲーム		

番号	15	イベント名等	森・川・海のめぐみとふしぎにであう 三陸自然学校大槌(第1回)
	主催・協力	三陸自然学校・大槌干潟学習センター	
	日時	2013年10月13日(日)10:30～12:30	
	場所	大槌町 まごころハーブの郷付近の大槌川	
	参加者	一般 約27名	
内容	川の生き物観察、釣り体験		

番号	16	イベント名等	森のゼミナール
	主催・協力	森のゼミナール	
	日時	2013年11月20日(水)13:30～15:30	
	場所	盛岡市立城内小学校	
	参加者	教職員 児童	
内容	自然観察、ネイチャーゲーム		

番号	17	イベント名等	平成25年度いわて水と緑の交流フォーラム
	主催・協力	岩手県	
	日時	2013年11月24日(日)13:00～16:00	
	場所	サンセール盛岡	
	参加者	一般、関係者 約50名	
内容	講演会、岩手県環境保全活動表彰式、水と緑を守り育てる活動知事感謝状贈呈		

番号	18	イベント名等	三陸自然学校大槌 とうふ作り体験と水のふしぎについて
	主催・協力	三陸自然学校・大槌干潟学習センター	
	日時	2014年1月18日(土)10:10～14:30	
	場所	大槌町 まごころハーブの郷	
	参加者	一般	
内容	とうふ作り体験、川の自然観察		

番号	19	イベント名等	平成25年度環境講演会
	主催・協力	県北広域振興局 保険福祉環境部 環境衛生課	
	日時	2014年2月27日(木)15:00～16:00	
	場所	久慈地区合同庁舎	
	参加者	一般、関係者	
内容			

番号	20	イベント名等	いわい地域の流域連携交流会
	主催・協力	県北広域振興局 保健福祉環境部 一関保健福祉環境センター 環境衛生課	
	日時	2014年3月13日(金)13:30～16:10	
	場所	一関地区合同庁舎	
	参加者	一般、関係者	
内容	講演会、活動報告会		

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

●CO₂ダイエットいわて倶楽部

11

岩手県に住んでいる私たち一人ひとりが「身近にできる8つのCO₂ダイエット」に取り組むことで地球温暖化防止につなげようという県民運動です。 2014年3月までのサポーター数は、46,236名です。

毎月配信するメルマガでは、その時々開催される行事やタイムリーなお知らせ記事を中心にお届けし、その他、取材を交えた特集記事や先進的な事業所の取組を紹介するコーナー等を不定期で連載しています。

	特集・テーマ(不定期連載)	おらほの取組紹介します(不定期連載)
4月号	地球温暖化を防ごう隊 ～発表会レポート～	工藤建設株式会社
7月号	紫波町の再エネ施設 & 『紫波型エコハウス』	株式会社ベアレン醸造所
10月号	家庭の省エネ	シートピアなあと
1月号	ecoチャレンジいわて報告	サトーホールディングス株式会社 北上工場

●地球温暖化を防ごう隊

「地球温暖化を防ごう隊」とは、将来、地球温暖化の影響を受ける可能性のある小学生を対象として、家庭でできる身近な省エネルギー等の取組を通して、地球温暖化防止に対する意識を高めることを目的とした活動です。

参加する小学生を「地球温暖化を防ごう隊員」に任命し、各家庭において地球温暖化対策を任務として遂行してもらいながら、普段の生活の見直しや環境にやさしい取組みなどに気づき、実践して、家庭での省エネルギー活動に対する知識と理解を深めます。



* H25年度地球温暖化を防ごう隊発表会

毎年1回、防ごう隊に取組んだ学校による発表会をいわて県民情報交流センター(アイーナ)にて開催しています。一般の方も参加いただき、子どもたちの取組み・アイディアの発表をご覧いただく機会です。



●発表校

- ・二戸市立中央小学校
- ・紫波町立古館小学校

●環境学習交流センター体験プログラム紹介

●講演「世界へ飛び出せ防ごう隊！」

鳥山 和夫 氏

■標語部門

温暖化防止を呼びかける標語やキャッチフレーズを募集。応募者数93名、標語総数は207作品となりました。また、11月26日に標語部門の審査委員会を実施し、入賞作品を決定しました。

最優秀賞

「～っぱなし」止め こまめに節エネ 効果大 BUTTERさん(盛岡市、40代、女性)

優秀賞

エコするきもち 毎日コツコツ つづける努力 ユリオさん(遠野市、10代以下、男性)

明るさ落して 明るい未来 及川ミサホさん(盛岡市、72歳、女性)

審査員特別賞

ボクらは地球防衛軍 減らすぞ二酸化炭素！ つるすけさん(盛岡市、50代、男性)

■節電部門

平成25年7・8・9月の3か月節電に取り組んでいただき、うち前年同月よりも節電できた方にエコグッズをプレゼントしました。

	件数
応募者数(口数)	135
取組世帯家族のべ人数	410

○電力削減量の合計

	kWh
7月	855
8月	1,970
9月	1,347
計	4,172

ecoチャレンジいわて リーフレット

ecoチャレンジいわて みんなでエコチャレ!!

私たちは、電気、ガス、カーボンなど、様々なエネルギーを使って生活しています。また、環境の汚染や気候が私たちの生活に影響を与えることもエネルギーの使い過ぎによって起きているのです。私たち一人ひとりが、日々の生活の中でエコな行動を心がけることで、地球温暖化の防止につながります。

「ecoチャレンジいわて」は、みなさんの省エネ活動を応援するキャンペーンです。一年の中でも最も電力消費が多くなる季節ですが、エネルギーに頼らない、地球や家計にもやさしい生活を目標に、みんなで「ecoチャレンジ」をがんばりましょう。

応募締切: 2013年10月31日(木) 必着

節電部門 エコグッズプレゼント!

2013年7・8・9月の3か月、節電・省エネに貢献した、前年同月より使用量を削減できた方にエコグッズをプレゼントします。

※エコグッズは、毎月100kWh以下で削減した世帯に100kWh以上の削減額を達成した世帯(統計票)を抽選で、ご提出いただいた世帯の中から200名にエコグッズをプレゼントします。

標語部門 最優秀賞

温暖化防止を呼びかける標語・キャッチフレーズを募集します。賞状・賞状による、最優秀賞1名、優秀賞2名、審査員特別賞1名、特別賞1名、合計5名に賞状と記念品(5,000円もしくは10,000円の商品券)を贈ります。

※商品券はイメージです。賞状は別途郵送します。

10,000円商品券 **5,000円商品券**

※抽選は10月31日(木)必着

主催: 岩手県、岩手県地球温暖化防止活動推進センター 共催: 温暖化防止いわて県民会議

節電部門

2013年7・8・9月の3か月、前年同月より使用量を削減できた方にエコグッズをプレゼントいたします。

※エコグッズは、毎月100kWh以下で削減した世帯に100kWh以上の削減額を達成した世帯(統計票)を抽選で、ご提出いただいた世帯の中から200名にエコグッズをプレゼントします。

応募方法 次のいずれかの方法で応募できます。

■郵送 ■専用回収BOX ■FAX ■Eメール

節電部門

温暖化防止を呼びかける標語やキャッチフレーズを募集します。

※賞状・賞状による、最優秀賞1名、優秀賞2名、審査員特別賞1名、特別賞1名、合計5名に賞状と記念品(5,000円もしくは10,000円の商品券)を贈ります。

※商品券はイメージです。賞状は別途郵送します。

10,000円商品券 **5,000円商品券**

※抽選は10月31日(木)必着

主催: 岩手県、岩手県地球温暖化防止活動推進センター 共催: 温暖化防止いわて県民会議

●家庭の省エネ実践講座

13

「家庭向け省エネ実践講座」は、各家庭における省エネや節電行動をより一層促進し、実践的な活動を支援する事を目的に開催されました。

講演タイトル	家庭向け省エネ実践講座第1回「家電のかしこい使い方」		
日時	平成25年7月19日（金）14:00～16:30（13:30～オガール施設見学）		
場所	紫波町 オガールプラザ情報交流館 大スタジオ		
参加者数	12名		
内容	●省エネ実践講座「家電のかしこい使い方」 講師：岩手県地球温暖化防止活動推進員 高橋 功 氏 ・冷蔵庫、炊飯器、テレビ、照明、太陽光発電、車の省エネについて ●うちエコ診断について・岩手県センターから情報提供		

講演タイトル	家庭向け省エネ実践講座第2回「スマートメーターを活用したHEMSの取組み」		
日時	平成25年9月12日(木)14:00～17:00		
場所	アイーナ6階 団体活動室2		
参加者数	18名		
内容	●省エネ実践講座「スマートメーターを活用したHEMSの取組み」 講師:宮井 孝造 氏 (パナソニック株式会社テクニカルセンター 住宅エネマネテクニカルグループ)		
	●「お家の省エネについてー最新の省エネ住宅・その性能と設備ー」 講師:紺野 透 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員) ●うちエコ診断について・岩手県センターから情報提供		

講演タイトル	家庭向け省エネ実践講座第3回「最新エコハウス・パッシブハウス見学会」		
日時	平成25年11月21日(木)9:00～16:30		
場所	花巻市「THMネット・エコタウン」常設展示場 奥州市 工藤建設株式会社 社内施設・パッシブハウス		
参加者数	11名		
内容	●花巻市「THMネット・エコタウン」常設展示場見学 引率:平沼 実 氏(東北電力株式会社花北営業所) ●奥州市 工藤建設株式会社 社内施設・パッシブハウス見学 引率:工藤建設(株) 小原 卓也 氏 説明等: 同 花沢氏、工藤社長、他2名		

講演タイトル	家庭向け省エネ実践講座第4回「身近に広がる再生可能エネルギーの取組み」	 
日時	平成26年3月20日(木)13:30～16:00	
場所	久慈市中央公民館 研修室／調理室	
参加者数	14名	
内容	●話題提供① 藤井 和貴 氏(NPO法人太陽光発電所ネットワーク 理事) ② 氏家 芙由子 氏(紫波グリーンエネルギー株式会社) ●エネルギートーク ●ワークショップ 誰でも参加できる再生可能エネルギー ～おひさまの力で、野菜をおいしくクッキング!～ 講師:木村 晴子 氏(野菜ソムリエコミュニティ) 他3名	

●岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣事業

14

県民の方が地球温暖化などに関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として地球温暖化防止活動推進員を派遣する事業です。H25年度は県内各地で講演等、約70回の派遣を行いました。

実施日	4月21日	主催者	M.S.F盛岡星まつり事務局	推進員	高橋 功
		対象	一般		
研修会	第6回盛岡星まつりサイドイベント いわて星空フェスタ2013				
テーマ	エネルギー・温暖化・環境について				
内容(推進員より)	テーマを、「環境学習」「再生可能エネルギーと省エネ」「太陽光発電を体験」として実施させていただきました。省エネでは、これからの季節活躍する冷蔵庫の省エネについて、ダンボール箱を使った手づくり作品で、冷蔵庫のしくみと、食品の詰めすぎや長時間のドアの開けっぱなしはなぜ環境にやさしくないかを、太陽光発電を体験では、ダンボールで作った“家”の屋根に太陽光パネルを置き、光の量と発電量について話させていただきました。				

実施日	4月21日	主催者	M.S.F盛岡星まつり事務局	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般		
研修会	第6回盛岡星まつりサイドイベント いわて星空フェスタ2013				
テーマ	エネルギー・温暖化・環境について				
内容(推進員より)	8つのCO₂ダイエット／できることからすぐ実行しましょう／水道水はえんぴつの太さで使いましょう／パルプ100％と再生紙の違いを実験				

実施日	5月9日	主催者	盛岡市立城南小学校	推進員	粒針 文子
		対象	小学5年生		
研修会	環境について考えるってどういうことかな？				
テーマ	環境学習への導入として、環境問題とその要因、様々な取り組みがある事をいくつかの例を挙げて紹介していただき、興味関心を広げていただきたい。				
内容(推進員より)	環境学習の入り口として、環境問題というのは何を考えることなのかについて「気づき」と「関心」を掘り起こすようにお話をしました。普段知っていると思い込んでいる地球の姿、私達の住んでいる地上のこと、水のこと、生き物のこと、宇宙のこと、海のこと、いろいろな視点から物事をとらえる楽しさを一緒に意識してもらうようにしました。				

実施日	5月28日	主催者	二戸市立金田一中学校	推進員	千葉 和
		対象	1学年生徒		
研修会	東日本大震災についての学習会				
テーマ	東日本大震災における被害状況と復興の状況について（沿岸地域の被災状況／津波について／復興状況や今後の見通し）				
内容(推進員より)	東日本大震災というテーマより、後方支援拠点となった遠野市民団体等の震災後から現在までの取組について、自然と共存した復興の支援等を具体的に紹介した。				

実施日	6月7日	主催者	北上ハイテクペーパー株式会社	推進員	高橋 良和
		対象	社内従業員及び協力会社従業員		
研修会	環境月間行事				
テーマ	企業の環境への取り組み（最近の環境トピックス）				
内容(推進員より)	はじめに、環境活動は、大上段に構えるより、普段意識せずやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それをステップアップし、水平展開する。そして、会社でも家庭でも普通にできるようにする。実施していないことを新たにやるには、パワーが必要なので長続きしない。まず普段やっていることに気づきましょう。そして、決して審査のためではない、本来業務の中に、環境活動の芽を見つけてほしい。今日はそのきっかけ作りです。 - 今日のねらい…①もう一度『環境にいいとは？』と一緒に考える。②環境活動は、自分で気づき、自分から行動することが大切。③知らずにやっている環境にやさしい行動に気づく。 - 環境を考える場合、配付した表を見て、入り口から出口までの全体を見て環境への良し悪しを考える - 私が気づいた具体例を、実際の見本を提示して、その理由を説明する。 - 印刷会社が考える環境にいい印刷物 - これって環境にいいの？を、次の6つの事例より考えてもらう。 a. 割り箸を使う b. 水道水を出しっぱなしにする c. ご飯を残さず食べる d. 外国のお菓子ばかり食べる e. 好きなスイカ、冬でも食べたい f. お風呂、家族が続けてはいる - 質疑応答				

実施日	6月14日	主催者	塩野義製薬株式会社 金ヶ崎工場	推進員	佐藤 正俊
		対象	従業員、関連会社、協力会社		
研修会	環境講演会				
テーマ	地球温暖化対策と防止活動（最近の環境、温暖化に関するトピックス等／地域や団体、企業の取り組み／身近にできる省エネの取り組み）				
内容(推進員より)					

実施日	6月15日	主催者	100万人のキャンドルナイトinいわて実行委員会	推進員	若生 和江
		対象	一般県民		
研修会	100万人のキャンドルナイトinいわて2013ー夏ー				
テーマ	岩手の食について・調理時のエネルギー等				
内容(推進員より)	岩手の食について・調理時のエネルギー等（地産地消が体にも地球に良いこと省エネにつながる事の話／生産者を支えるために、食に関わる場面で消費者としての自分にできる事がたくさんあることに気付いてもらう／岩手に昔からある伝統工芸品の南部鉄器の良さを伝える／省エネクッキングに役立つ鍋帽子の紹介）				



実施日	6月16日	主催者	知るを楽しむ悠遊の会	推進員	高橋 良和
		対象	一般		
研修会	口笛とトークのタベand夢灯り				
テーマ	環境についてのお話と口笛の演奏				
内容(推進員より)	3.11以来続けてきた話の内容で今回も進めた。環境活動は、普段意識せずやっている環境にいい行動に気づくことから始め、次にそれをステップアップし、水平展開する。そして、普通にできることを増やしていく。やっていないことを新たにやるには、パワーが必要で長続きしない。また、気づきには、知識とセンスが必要、それを磨く必要がある。今日は各自のさまざまな環境の芽を見つけ育てるためのきっかけ作りです。 1.ねらい…①もう一度『環境にいいとは？』と一緒に考える。②環境活動は、自分で気づき、自分から行動することが大切。③知らずにやっている環境にやさしい行動に気づく。 2.環境を考える場合、入り口から出口までの全体を見て環境への良し悪しを考える 3.私が気づいた具体例、実際の見本を提示して、その理由を説明する。 4.これって環境にいいの？を、次の6つの事例より考える。 a.割り箸を使う b.水道水を出しっぱなしにする c.ご飯を残さず食べる d.外国のお菓子ばかり食べる e.好きなスイカ、冬でも食べたい f.お風呂、家族が続けてはいる 5.質疑応答、と進め質問も多かったです。				

実施日	6月18日	主催者	盛岡市立津志田小学校	推進員	粒針 文子
		対象	小学校5年生児童		
研修会	「地球温暖化を防ごう隊」に関わる事前学習指導				
テーマ	地球温暖化の基礎知識と現状、防止の方法（現在の温暖化の状況と、今後さらに進んだ場合の影響／発電と排出二酸化炭素の関係／使用電力量を減らすための具体的な取り組み方法）				
内容(推進員より)	地球温暖化の問題について 1.温暖化の主な原因は人の行動にあること 2.ノートを参考に普段から出来るエネルギーの使い方を見直すことを一緒に考え、班単位で話し合いながらお話をしました。温室効果ガスの英単語と温室効果ガスを全球で計測する日本の誇る先端技術についての説明、「宇宙人に地球人のことを教えてあげよう」というテーマについてきてもらいました。				

実施日	6月19日	主催者	奥州市	推進員	徳谷 喜久子
		対象	奥州市立田原小学校3、4年		
研修会	奥州市小中学校における環境学習事業				
テーマ	地球温暖化を防ごう隊の事前学習				
内容(推進員より)	「地球温暖化ふせごう隊員ノート」の導入として地球温暖化のメカニズム、日本の現状、岩手の天候などをまとめて簡単に説明する。私たちにできることは何かという点について、具体例を挙げながら生徒達と考える。手回し発電機を用いて、白熱球とLEDのエネルギー消費の違いを体験する。地球ボールを用いてキャッチボールをしながら、陸と海の面積の比率から「水」の大切さを話す。				



実施日	6月20日	主催者	八幡平市平館公民館	推進員	高橋 功
		対象	地区老人クラブ会員、地域のお年寄り		
研修会		老春大学開講式「エコ講座」			
テーマ		メガソーラーシステムと太陽光発電の仕組み・発電の仕組み			
内容(推進員より)		テーマを、「太陽光発電と省エネ」として実施させていただきました。メガソーラについても知りたいとのご要望でしたので、ダンボールで作った“家”の屋根に太陽光パネルを置き、“怪しい勧誘にだまされないためにも”屋根の向きや傾きと発電量についても、お話をさせていただきました。また、省エネでは、これからの季節に活躍する冷蔵庫の省エネについて、ダンボール箱を使った手づくり作品で、冷蔵庫のしくみと食品の詰めすぎや、長時間のドアの開けっぱなしはなぜ環境にやさしくないかについて、お話をさせていただきました。			

実施日	6月24日	主催者	遠野市役所	推進員	薄井 信次
		対象	遠野市市役所職員(地球温暖化対策推進員 その他)		
研修会		遠野市地球温暖化対策推進員研修会			
テーマ		地球温暖化対策 企業の環境への取り組み(具体的な方法や、改善事例を交えて欲しい。二酸化炭素の削減について・節電、節約について)			
内容(推進員より)		地球環境の確認のため、地球の歴史・温暖化の歴史・環境破壊の危機・対策活動のためのモチベーション			

実施日	6月26日	主催者	金ヶ崎町商工会	推進員	後藤 潤
		対象	金ヶ崎企業クラブ会員		
研修会		金ヶ崎企業クラブ・金ヶ崎町商工会工業振興委員会 合同研修			
テーマ		再生可能エネルギーについて(環境問題について企業を取り巻く情勢について／環境問題について企業の取り組みについて)			
内容(推進員より)		地球温暖化防止・再生可能エネルギーの企業での取り組み(岩手県内で建設中の農業振興地域での太陽光発電事業) 発電と農産物との「ソーラーシェアリング」について(太陽光発電導入への手引きなど)			

実施日	7月19日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	一般従事者 等		
研修会		平成25年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		はじめに:環境活動は、無意識にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それをステップアップし、水平展開をする。その結果、会社でも家庭でも無意識にできるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、気づきにつなげたい。やらないことを始めるのには、パワーが必要であり、継続もやり難い。 1.今日のねらい…a.「環境に良いとは何か？」を改めて考える b.無意識にやっている、環境にやさしい行動に気づく c.環境活動は、自分で『気づき』、意識して『行動』する。 2.入り口・利用・出口の3面から環境を考える。 a.インプットの段階 b.利用段階 c.アウトプットの段階 3.私が気づいた具体例(サンプル提示) a.コーヒー容器のビン b.保温便座の利用の工夫 c.エコバック(エコバックの価値を決めるのは、使う人) 4.あらゆることが環境へ影響する a.割り箸を使う b.水道の水を出しっぱなしにする c.ご飯を残さず食べる等々			

実施日	7月24日	主催者	みたけ北町内会女性部	推進員	八重樫 千代子
		対象	町内会の会員		
研修会		みたけ北町内会・女性部主催 勉強会			
テーマ		手ぬぐい帽の作り方			
内容(推進員より)		地球温暖化を防止するため、なるべくごみを出さない、あるもので役立つものを作る、手ぬぐい帽子を作った。防止するため、一人ひとりが行動していくことが必要で、日常生活も気を使って考えて省エネしましょう！			

実施日	7月27日	主催者	地球っ子広場・奥州運営委員会	推進員	川辺 弥生
		対象	親子		
研修会		廃油で夢あかり！			
テーマ		廃油でロウソクづくり(ロウソクは普通にならでできているのですか？)			
内容(推進員より)	「廃油で夢あかり」廃油がきれいならろうそくになる事や、電気の代わりとして使える実用性。温暖化防止の紙芝居「南極ペンちゃんの地球があっち」ろうそくは何から出来てるか。みつろうキャンドルについて。みつばちは、一生のうちに作るはちみつがティースプーン1杯分等				

実施日	7月27日	主催者	岩手県企業局	推進員	高橋 功
		対象	1小中学生とその保護者 2一般の方		
研修会		平成25年度岩手県企業局施設見学会			
テーマ		環境・エネルギー・地球環境とエネルギー消費量の現状／世界、国、県の環境施策 ／新エネルギー（水力・風力発電を含む）の地球環境問題への寄与			
内容（推進員より）		1. 地球の温暖化 …… 二酸化炭素（温室効果ガス）の発生と働き 2. 岩手の電気の自給率 …… 岩手の自給率はわずか24.6% 3. これから大活躍する冷蔵庫の上手な使い方 …… 冷却方式を理解した上手な使い方 4. 太陽光発電の“甘～い誘惑”にご注意！！ …… 手づくり発電機を使った発電学習 5. 車の省エネ …… 省エネ運転の四つのポイント 省エネ運転は発進時が重要			

実施日	7月27日	主催者	一戸町水環境課	推進員	吉田 偉峰
		対象	町民一般・小中学生		
研修会		スターウォッチングinいのへ2013			
テーマ		天体及び地球環境から読む地球温暖化防止対策			
内容(推進員より)		地球温暖化のメカニズム／温室効果ガスの基礎知識／地球環境に影響を与える様々な要因／地球環境の希少性、重要性、及び脆弱性			

実施日	8月3日	主催者	北上市江釣子地区9区子供会	推進員	川辺 弥生
		対象	小学生31名 大人20名前後		
研修会		9区子供会夏休み行事			
テーマ		マイ箸作り教室（子供が環境について興味を持つような内容（ごみ、節電、温暖化問題等、内容にこだわられません））マイ箸作り教室（子供が環境について興味を持つような内容（ごみ、節電、温暖化問題等、内容にこだわられません））			
内容（推進員より）		夏休み子供会行事・エコカーゴと協同開催 紙芝居／マイ箸作り体験／もてるかな／森の工作館 ／最後に風呂敷で帽子・ウエストポーチなど活用紹介			





実施日	8月9日	主催者	特定非営利活動法人里山自然学校はずみの里	推進員	佐々木 勝裕
		対象	小学生以上		
研修会		[森林学習会事業]小学生のエネルギー教室			
テーマ		エネルギーについて			
内容(推進員より)		演題:地球温暖化とエネルギー 1:7月26日にはものすごい雨が降りました。 2:「エネルギー」って何だろう!! 3:「電気はどこから来るの?自分ではつukれないの?」			

実施日	8月29日	主催者	花巻市まちづくり部 松園振興センター	推進員	川辺 弥生
		対象	松園町地区在住の花巻市民		
研修会		エコ教室			
テーマ		身近なエコグッズの作成			
内容(推進員より)		身近なものでエコグッズ、廃油を活用しようそく作りの説明と作成。エコ風呂敷の活用法、温暖化防止の紙芝居、8つのCO2ダイエット			

実施日	8月31日	主催者	紫波町日詰小学校5学年	推進員	川辺 弥生
		対象	小学5年生児童とその親		
研修会		日詰小 5学年親子レク			
テーマ		マイ箸づくり			
内容(推進員より)		温暖化防止の紙芝居／8つのCO ₂ ダイエット／夜の地球の写真説明／ゴミを減らし森林保護のマイ作り／1本の竹を活用して箸作り／身近にできるエコグッズの紹介(エコ風呂敷・廃油ろうそく・廃油石鹸等)／手回し発電機や太陽光パネルの体験／ハチドリのひとつづくについて			

実施日	8月31日	主催者	オーガニックフェスタinいわて実行委員会	推進員	佐々木 勝裕
		対象	農業従事者ならびに一般		
研修会			オーガニックフェスタinいわて		
テーマ			気候変動と農		
内容(推進員より)			演題「気候変動と農」ー異常気象が気候となる時代に遭遇してー ・最近の異常気象は海水温の上昇が原因 ・二酸化炭素濃度の変遷と排出量 ・海の熱容量と海水の酸性化 ・温暖化への適応例 九州の米が高温耐性品種へ		

実施日	9月5日	主催者	花巻市役所まちづくり部 花北振興センター	推進員	川辺 弥生
		対象	花北地区在住の花巻市民		
研修会			エコ教室		
テーマ			環境にやさしいエコクッキングの実践		
内容(推進員より)			環境にやさしいエコクッキング。地産地消は身体にも良く、フードマイレージも少なくできる。玄米の秘密(栄養や病気の予防)の説明後、圧力鍋でご飯を炊いた。副菜は、畑で採れた野菜を使い、ゴミが出ないように野菜の皮も捨てないまるごと料理。竹でマイ箸を作り、各自昼食会で使用。生ごみ処理や米のとぎ汁活用。プランターの土の再生法紹介など		

実施日	9月10日	主催者	田老サポートセンター	推進員	岸本 敬子
		対象	仮設住宅で生活している方々		
研修会			心を癒すお手軽アレンジメント		
テーマ			限りなくエコでの環境美化		
内容(推進員より)					

実施日	9月12日	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策協議会	推進員	高橋 功
		対象	ひらいずみ地球温暖化対策協議会会員、平泉町民		
研修会			ひらいずみ地球温暖化対策協議会環境講演会		
テーマ			家庭向け省エネに関すること(家電の節電・省エネについて)		
内容(推進員より)			1. エネルギーについて考えてみよう・・・日本の自給率と岩手の電気の自給率、そして需要を上回る再生可能エネルギーを生み出している市町村は岩手にもある。 2. 電気をかしこく使おう・・・家庭でエネルギー消費量の多い冷蔵庫・照明・テレビ・炊飯器の使用上のポイントを知ろう。 3. “太陽光発電”の“甘い誘惑”にご注意!!・・・ダンボールで作った“家”に太陽光パネルを置き、発電のくしみを体験。 4. 車の省エネ・・・省エネ運転の四つのポイント、省エネ運転は発進時が重要。 5. うちエコ診断について・・・事前アンケートを記載しながら理解を深めよう。		

実施日	9月18日	主催者	都南公民館	推進員	高橋 功
		対象	盛岡市民		
研修会			盛岡市都南公民館講座「環境セミナー」		
テーマ			自然環境エネルギー・エコな生活について		
内容(推進員より)			1. 温室効果ガスと温暖化・・・温室効果ガスは決して悪者ではない。 2. 需要を上回る再生可能エネルギーを生み出している市町村・・・域内の民生・農水用エネルギー需要を上回る再生可能エネルギーを生み出している市町村は岩手にもある。 3. 電気をかしこく使おう・・・家庭で一世帯あたり電気の使用量の多い冷蔵庫・照明・テレビ・炊飯器をかしこく使おう。 4. “太陽光発電”の“甘い誘惑”にご注意!!・・・ダンボールで作った“家”に太陽光パネルを置き、効率の良い発電方法について体験して頂きました。 5. 車の省エネ・・・省エネ運転の四つのポイント、発進時の燃料消費は全体の3割以上というデータもある。 6. うちエコ診断について・・・事前アンケートを記載して頂きながら概要について理解を深めていただきました。		

実施日	9月19日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	一般従事者 等		
研修会	平成25年度エコスタッフ養成セミナー				
テーマ	事業所における省エネ活動のポイント				
内容(推進員より)	はじめに:これからの環境活動は、無意識にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それをステップアップし、次に水平展開して広げる。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、気づきにつなげたい。やってないことを始めるのには、パワーが必要であり、継続もやり難い。 1今日のねらい a.「環境に良いとは何か？」を改めて考える b.無意識にやっている環境にやさしい行動に気づく c.環境活動は、自分で『気づき』、次に意識して『行動』につなげることで成果が出る。 2入り口・利用・出口の3面から環境を考える。 a.インプットの段階 b.利用段階 c.アウトプットの段階 3私が気づいた具体例(サンプル提示) a.コーヒー容器のビン b.保温便座の利用の工夫 c.エコバック(エコバックの価値を決めるのは、使う人) 4あらゆることが環境へ影響する a.割り箸を使う b.水道の水を出しっぱなしにする c.ご飯を残す 等々。				

実施日	9月22日	主催者	盛岡・紫波地区環境施設組合	推進員	高橋 功
		対象	清掃センター収集区域(盛岡市都南、紫波町、矢巾町)住民		
研修会	盛岡・紫波地区環境施設組合 清掃センター 環境まつり				
テーマ	身近にできるエコ活動(身近なエコ活動を通じてその一環としてごみ減量に触れて講演していただければ幸いです)				
内容(推進員より)	1. エネルギーについて考えてみよう・・・日本と岩手のエネルギー自給率について考え、エネルギーを大切に使うため世帯あたりCO2排出量の多い電気とガソリンをかしこく使うポイントについて考えてみよう。 2. “太陽光発電”の“甘い誘惑”にご注意！！・・・新聞等では設置に関するトラブルも増えている等の記事もあることから、ダンボールで作った“家”に太陽光パネルを置き、効率の良い発電方法について考えていただきました。 3. 車の省エネ・・・CO2排出量が2番目に多いガソリンについて考え、削減のための省エネ運転の四つのポイントについて理解を深めていただきました。 4. うちエコ診断について・・・診断は、公民館や各種イベント会場等で行い、自宅には訪問しないことや、50分程度の時間でお客さまからのデータを基に省エネについてのいろいろな提案をさせていただく等の概要について説明させていただきました。				

実施日	9月24日	主催者	笑和会	推進員	川辺 弥生
		対象	笑和会の会員		
研修会	エコ学習講座「風呂敷講座」				
テーマ	風呂敷講座(風呂敷の活用方法・ゴミ減量・エコライフ、身近なエコについて)				
内容(推進員より)	「エコ学習講座 風呂敷活用」 風呂敷の歴史～最近の風呂敷事情／世界の風呂敷活用／ごみ減量やレジ袋削減効果／身近なエコについて／各自持参した風呂敷でいろいろな包みを体験／風呂敷は救急時にも活用できる事／生ごみ処理のEMボカシ作り(毎月ボカシ作りをしてごみ減量や堆肥活用)				

実施日	9月26日	主催者	南新田お花クラブ	推進員	川辺 弥生
		対象	南新田お花クラブ員		
研修会	「ECO(エコ)教室」身近な物でエコグッズ				
テーマ	身近な物でエコグッズ				
内容(推進員より)	身近なものでエコグッズ・エコライフ／廃油を活用したろうそく作りの説明と作成／ごみ減量、レジ袋削減のためのエコ風呂敷の活用法				

実施日	10月3日	主催者	口内地区交流センター	推進員	川辺 弥生
		対象	ひまわり学級受講生		
研修会	カラフルで楽しい！オリジナルろうそく作り～家庭の廃油を上手に活用～				
テーマ	廃油を上手に活用し、オリジナルろうそくを作る				
内容(推進員より)	「カラフルで楽しい！オリジナルろうそく作り」 家庭の廃油を上手に活用した廃油ろうそく作り／レジ袋削減のための風呂敷活用／エコクッキングやエコライフについて				



実施日	10月4日	主催者	一般社団法人 岩手県自家用自動車協会	推進員	佐藤 正俊
		対象	自動車整備管理者 他		
研修会	平成25年度自家用自動車整備管理者講習会				
テーマ	地球温暖化について(地球温暖化防止、温室効果ガス削減、自動車排出ガス対策など)				
内容(推進員より)	知ろう・学ぼう・考えよう地球温暖化(環境省制作DVD)／Think globally Act.Locally 1つでも身近に出来る行動について				

実施日	10月7日	主催者	一般社団法人 岩手県自家用自動車協会	推進員	坂下 洋子
		対象	自動車整備管理者 他		
研修会		平成25年度自家用自動車整備管理者講習会			
テーマ		地球温暖化について(地球温暖化防止、温室効果ガス削減、自動車排出ガス対策など)			
内容(推進員より)		地球温暖化とは(今の現状含)／地球温暖化の起こるメカニズム／今自分たちが できること(できるところで着実に)／震災を経験して「物を大切にする暮らし」から 「心の豊かさを大切にする暮らし」へのシフト提案～無理・無駄・ムラのない省エネ			



実施日	10月18日	主催者	一般社団法人 岩手県自家用自動車協会	推進員	佐藤 哲朗
		対象	自動車整備管理者 他		
研修会		平成25年度自家用自動車整備管理者講習会			
テーマ		地球温暖化について(地球温暖化防止、温室効果ガス削減、自動車排出ガス対策など)			
内容(推進員より)					



実施日	10月19日	主催者	北上機械鉄工業協同組合	推進員	川辺 弥生
		対象	組合員		
研修会		節約・再利用 提案講座			
テーマ		資源の節約は普段の行動から(資源の節約を定着させる有効な手段は何か)			
内容(推進員より)		資源の節約・再利用を考える／3R推進でレジ袋を削減し風呂敷の良さを見直す／風呂敷の歴史～名前の由来～風呂敷の 良さ～世界の風呂敷紹介／傘のエコバック・瓶や箱のリサイクル品の紹介／廃油の活用方法～環境浄化につながる廃油石 鹸作り			

実施日	10月21日	主催者	一般社団法人 岩手県自家用自動車協会	推進員	上村 雅生
		対象	自動車整備管理者 他		
研修会		平成25年度自家用自動車整備管理者講習会			
テーマ		地球温暖化について(地球温暖化防止、温室効果ガス削減、自動車排出ガス対策など)			
内容(推進員より)		1.地球温暖化とは／2.地球温暖化問題への取組経過等について／3.地球が温暖化 する最大の要因は何か／4.温暖化ガス排出はなぜ多くなるのか／5.地球温暖化が 進めばどんな現象が起こるのか／6.温暖化ガスをこれ以上排出しない方法は			



実施日	10月24日	主催者	一般社団法人 岩手県自家用自動車協会	推進員	佐々木 勝裕
		対象	自動車整備管理者 他		
研修会		平成25年度自家用自動車整備管理者講習会			
テーマ		地球温暖化について(地球温暖化防止、温室効果ガス削減、自動車排出ガス対策など)			
内容(推進員より)		演題「加速化する地球温暖化」～異常気象が気候となる時代に遭遇して～ 特別警報と最近の異常気象(豪雨と台風) 原因は海水温の上昇／太陽エネルギーと 地球表面温度、温室効果ガス／世界、日本が排出する温室効果ガス、大気中二酸化 炭素濃度の推移／海洋の酸性化とその影響／IPCC第5次報告書の紹介とCO2削減に 向けた取り組みの基本／受講者に関連して、岩手県・日本の大気環境			



実施日	10月25日	主催者	一関市立萩荘公民館	推進員	徳谷 喜久子
		対象	高齢者大学受講者		
研修会		萩荘長寿大学 環境講演会			
テーマ		地球温暖化問題(一般・難しくない、身近な環境問題について)			
内容(推進員より)		地球温暖化のメカニズム／影響と身近な現状について／その対策と、すぐできる家庭での取り組み			

実施日	10月25日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	上村 雅生
		対象	環境講座受講者		
研修会		平成25年度第3回町民環境講座			
テーマ		地球温暖化防止とクリーンエネルギーの活用について(身近にできる地球温暖化対策とクリーンエネルギーへの取組みに ついて・灯油高騰に負けない冬の過ごし方について)			
内容(推進員より)		1.地球温暖化とは／2.地球温暖化への取り組み経過について／3.地球が温暖化する最大の要因は何か／4.温室効果ガス の排出はなぜ多くなるのか／5.二酸化炭素が増えずに地球温暖化が進めばどんな現象が起きるのか／6.温室効果ガスを今 後これ以上排出しない方策は何か			

実施日	10月26日	主催者	イオンチアーズクラブ盛岡店	推進員	三沢 亮一
		対象	クラブ員 小学1～6年生、サポーター(大人)		
研修会		イオンチアーズクラブ エネルギー講習会			
テーマ		エネルギー資源について（エネルギーの種類はどのようなものがあるのか・エネルギーの現状とこれから（限られたものがあるのか など）・子供たちにできる省エネ・省エネの大切さ）			
内容(推進員より)		イラストや写真を使い、次の内容について問いかけながら解説しました。 昔と今の生活道具の違いを通じ、現代のエネルギー依存に気付く／手回し発電機で発電の大きさ、機器による消費電力の差を実感する／エネルギーの種類や現状、化石燃料が有限である事を理解する／エネルギー消費による地球温暖化への影響を知る／省エネの大切さ、省エネのアイデアを学ぶ／僅かであっても一人ひとりの取り組みが重要であると理解する			

実施日	10月28日	主催者	陸前高田市立竹駒小学校	推進員	徳谷 喜久子
		対象	4～6年生		
研修会		「地球温暖化を防ごう隊」事前学習会			
テーマ		温暖化が進行した未来の地球はどうなるの？・なぜ起こる？地球温暖化（初めての取り組みなので、「地球温暖化を防ごう隊員ノート」の記入の仕方や記入の際の注意事項を教えて欲しい。）			
内容（推進員より）		「地球温暖化防ごう隊員ノート」への導入と、記入の仕方（学校側からの希望）／地球温暖化って何？温暖化が進むとどうなるの？／CO2はどこから出るの？／私たちにできること／ノートのチェックシートの説明			

実施日	11月2日	主催者	もりおかエコライフ推進イベント2013実行委員会	推進員	高橋 功
		対象	一般市民		
研修会		もりおかエコライフ2013			
テーマ		「もったいない」できることからエコライフ講座			
内容(推進員より)		1. 家電をかしこく使おう … 家庭からの二酸化炭素排出量が一番多い電気製品について上手に使うポイントを考えてみよう。 2. “太陽光発電”の“甘い誘惑”にご注意!! … 太陽光発電は環境にもやさしく大変良いものですが、新聞等では設置に関するトラブルも増えている等の記事もあることから、ダンボールで作った“家”に太陽光パネルを置き、導入のポイントについて考えていただきました。 3. 車の省エネ … CO2排出量が2番目に多いガソリン削減のための省エネ運転の四つのポイントについて理解を深めていただきました。 4. うちエコ診断について … 気軽に診断を受けて頂くため、概要について説明させていただきました。 5. 空気を“あったかふとん”に変えて省エネ … これから迎える「冬」対策として、ビニールシートの活用事例について紹介させていただきました。			

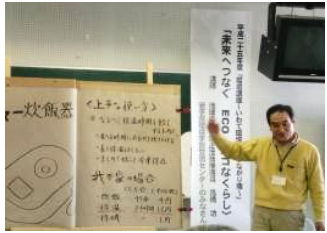
実施日	11月2日	主催者	もりおかエコライフ推進イベント2013実行委員会	推進員	粒針 文子
		対象	一般市民		
研修会		もりおかエコライフ2013			
テーマ		冬のあったか「あみもの」講座			
内容(推進員より)		家庭での冬場の省エネ対策の一環として、すぐに作れる手編みの靴下やネックウォーマーなどのあったかアイテムの作り方			

実施日	11月2日	主催者	もりおかエコライフ推進イベント2013実行委員会	推進員	川辺 弥生
		対象	一般市民		
研修会		もりおかエコライフ2013			
テーマ		エコおしゃれな風呂敷包み方講座			
内容(推進員より)		エコおしゃれな風呂敷包み方講座でレジ袋削減や3R推進／風呂敷の歴史、魅力について／説明後は風呂敷の簡単な包み方を実演／エコグッズの紹介(傘をリメイクしたエコバック。子供の洋服をリメイク)			

実施日	11月7日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	一般従事者 等		
研修会		平成25年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		はじめに:これからの環境活動は、無意識にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それをステップアップし、次に水平展開して広げる。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、気づきにつなげたい。やってないことを始めるには、パワーが必要であり、続かない。 1.今日のねらい…a.『環境に良いとは何か?』を改めて考える b.無意識にやっている環境にやさしい自分の行動に気づく c.環境活動は、自分で『気づき』、次に意識して『行動』につなげることで成果が出る。 2.入口・利用・出口の3面で環境を見る。 a.インプットの段階 b.利用段階 c.アウトプットの段階 3.私が気づいた具体例(サンプル提示) a.コーヒー容器のビン b.保温便座利用の工夫 c.エコバック(エコバックの価値を決めるのは、使う人本人である) 4.あらゆることが環境へ影響する a.割り箸を使う b.水道の水を出しっぱなしにする c.ご飯を残す 等々。 また、うちエコ診断事業の宣伝などを伝えた。			

実施日	11月10日	主催者	本宮地区町内会連絡協議会	推進員	粒針 文子
		対象	町内会連絡協議会員		
研修会		段ボールコンポスト体験実習学習会			
テーマ		段ボールコンポスト実践			
内容(推進員より)		段ボールコンポストに必要なもの、実践の留意点、メリット			

実施日	11月13日	主催者	一般社団法人 岩手県自家用自動車協会	推進員	葛巻 祐二
		対象	自動車整備管理者 他		
研修会		平成25年度自家用自動車整備管理者講習会			
テーマ		地球温暖化について(地球温暖化防止、温室効果ガス削減、自動車排出ガス対策など)			
内容(推進員より)					

実施日	11月14日	主催者	盛岡市上田公民館	推進員	高橋 功
		対象	盛岡市民		
研修会		平成25年度上田公民館講座「いわての環境未来つながり隊講座」			
テーマ		身近にできるエコライフと疑似体験学習			
内容(推進員より)		1. 環境についてのおさらい・・・温室効果ガスは悪者ではない。温室効果ガスがないと地球上の平均温度はマイナス18度にもなり、生命の存在できない極寒の星となります。 2. 需要を上回る再生可能エネルギーを生み出している市町村・・・岩手の葛巻町や八幡平市も需要を上回る再生可能エネルギーを生み出している事を伝えながら、エネルギーと食糧自給率について考えていただきました。 3. “太陽光発電”の“甘い誘惑”にご注意！！・・・太陽光発電は環境にもやさしく大変良いものですが、新聞等で設置に関するトラブルが増えている等の記事もあることから、ダンボールで作った“家”に太陽光パネルを置き、導入のポイントについて考えていただきました。 4. 車の省エネ・・・CO₂排出量が2番目に多いガソリン削減のための省エネ運転のポイントについて理解を深めていただきました。			

実施日	11月15日	主催者	一般社団法人 岩手県自家用自動車協会	推進員	菅原 省司
		対象	自動車整備管理者 他		
研修会		平成25年度自家用自動車整備管理者講習会			
テーマ		地球温暖化について(地球温暖化防止、温室効果ガス削減、自動車排出ガス対策など)			
内容(推進員より)		地球温暖化→私たちの地球に異変が起きている。／IPCC(気候変動に関する政府間パネル)からの警告／国内外に起こる「地球温暖化」の影響／地球温暖化による災害、私たちに出来る事／まとめ → 経済と地球環境問題、人間の欲望、事故やトラブルは「災」／その「回避」は			

実施日	11月16日	主催者	盛岡市立山岸小学校	推進員	櫻井 則彰
		対象	小学6年生・保護者		
研修会		山岸小学校 授業参観日(6年生)			
テーマ		地球温暖化と温暖化防止で家庭で出来る事、防ごう隊ノートへ取り組むにあたってその必要性など			
内容(推進員より)		温暖化の意味、なぜ温暖化が起きるのか。温暖化を防ぐ方法、私たちの暮らしと温暖化の関わり			

実施日	12月7日	主催者	株式会社マ・シェリ	推進員	高橋 功
		対象	マ・シェリ読者		
研修会		冬を楽しむ暮らし術～賢い電気利用法&ぽかぽか時短レシピ			
テーマ		電気の上手な使い方			
内容(推進員より)		1. 環境とエネルギーそして食糧自給率についてのおさらい・・・温室効果ガスは悪者ではない。温室効果ガスがないと地球上の平均温度はマイナス18度にもなり、生命の存在できない極寒の星となります。また、日本の食糧自給率は39%、エネルギーはわずか4%です。 2. 電気をかしこく使おう・・・エネルギーを大切に使うため、身近にある冷蔵庫やテレビ、炊飯器の上手な使い方について考えてみましょう。 3. “太陽光発電”の“甘い誘惑”にご注意！！・・・太陽光発電は環境にもやさしく大変良いものですが、新聞等で設置に関するトラブルが増えている等の記事もあります。発電のしくみについて、ダンボールで作った“家”に太陽光パネルを置いたものを見ながら、導入のポイントについて考えてみよう。 4. 雑学一口メモ・・・窓とカーテンの間にビニールシートを吊るす事で、空気をあつたかふとんに変えることができ、圧迫感もなく省エネになります。			

実施日	12月14日	主催者	100万人のキャンドルナイトinいわて実行委員会	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般県民		
研修会			100万人のキャンドルナイトinいわて2013ー冬編ー		
テーマ			温暖化防止の工夫・リサイクル小物について		
内容(推進員より)			鍋ぼうし／古くなったバスタオルで作成したマット／毛糸のトイレトペーパーカバー／ワイシャツのエプロン等リメイク小物の展示／新聞紙でのコマ作り。		

実施日	12月15日	主催者	100万人のキャンドルナイトinいわて実行委員会	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般県民		
研修会			100万人のキャンドルナイトinいわて2013ー冬編ー		
テーマ			温暖化防止の工夫・リサイクル小物について		
内容(推進員より)			鍋ぼうし／古くなったバスタオルで作成したマット／毛糸のトイレトペーパーカバー／ワイシャツのエプロン等リメイク小物の展示／新聞紙でのコマ作り。		

実施日	12月20日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	八重樫 千代子
		対象	環境講座受講者		
研修会			平成25年度 第5回町民環境講座		
テーマ			エコクッキングの心得について		
内容(推進員より)			「ひつつみ」の調理実習。エコクッキング		

実施日	12月21日	主催者	NPO法人ゆう・もあ・ねっと	推進員	高橋 良和
		対象	環境に関わる活動団体・地域の方		
研修会		働く人から聞こう！～大人版～			
テーマ		環境全般・地球温暖化について(ご本人がどんなことをされているか・手軽に出来る事は・震災後は？)			
内容(推進員より)		(今日のねらい)・環境にいいとはなにかを考える・無意識にやっている環境にやさしい行動に気づく・環境活動は、自分で「気づき」、意識して「行動する」である。 (環境の良し悪しを判断するためには)1.インプットから考える 2.家庭や企業での利用を考える 3.もののアウトプットを考える。この3つの側面から環境を評価することが、環境を見誤らない方法である。 (私が日常気づいた具体例)1.コーヒーの空容器を見せて説明する。環境にやさしいものは人にも優しい。2.保温便座の事例。 (私の実体験)現在の私が、環境活動をするようになった気づきの部分を話した。気づきから、自ら決心し、それをやり続けたことで、以前には思っても見なかった、今の自分がある。 (まとめ)環境活動は、無意識にやっている環境にやさしい行動に気づく、そしてそれを深め、水平展開することで、継続発展する。新しいことはパワーが必要で難しく、長続きしない。			

実施日	12月22日	主催者	下藤根子供会	推進員	川辺 弥生
		対象	親子		
研修会		冬休み親子行事 親子でふれあい			
テーマ		廃油ろうそくを作ってみます			
内容(推進員より)		温暖化防止紙芝居「南極ペンちゃんの地球があっちっち」、廃油を活用したろうそく作りの説明と体験、ごみ減量、レジ袋削減のためのエコ風呂敷の活用とエコグッズ紹介			

実施日	1月22日	主催者	岩手県立盛岡農業高等学校	推進員	佐々木 勝裕
		対象	特別専攻科在校生		
研修会	岩手県立盛岡農業高等学校特別専攻科 第7回特別講演				
テーマ	地域における異常気象災害とそのメカニズム				
内容(推進員より)	演題 「気候変動と農業」ー異常気象が気候となる時代に遭遇してー 1:頻発する異常気象 2:地球温暖化の基礎知識 3:観測事実(IPCC第5次評価報告書) 4:温暖化の要因 5:温暖化の将来予測 6:農業への影響と気候変動				

実施日	1月28日	主催者	岩手県企業局	推進員	山下 政治
		対象	企業局職員		
研修会		節電・省エネルギーの取組に関する勉強会			
テーマ		エコドライブ及び節電・省エネについて			
内容(推進員より)		●エコドライブ→発信・走行・減速・停止の各操作についての座学 ●節電・省エネ→岩手県平成24年度版環境報告書及び温暖化防止県民行動計画書をもとに講演。			

実施日	1月29日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	一般従事者 等		
研修会		平成25年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		はじめに:3.11以降の環境活動は、無意識にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それをステップアップし、次に水平展開して間口を広げてほしい。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、環境への気づきにつなげたい。やってないことを実行するには、パワーが必要であり、長くは続かない。 1.今日のねらい… a.「環境に良いとは何か？」を改めて考え手見る b.無意識にやっている環境にやさしい自分の行動に気づく c.環境活動は、自分で『気づき』、次に意識して『行動』につなげることで成果が見える。 2.入口・利用・出口の三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。 a.インプット b.利用 c.アウトプットの各エリアの説明。 3.私が気づいた具体例のサンプル提示。 a.コーヒー容器のビン b.保温便座利用の工夫にもレベルがある c.エコバックの価値を決めるのは、使う人本人である。 4.あらゆることが環境へ影響する。			

実施日	2月1日	主催者	北上市婦協北上支部	推進員	川辺 弥生
		対象	支部会員		
研修会		北上支部研修交流会			
テーマ		食の安全と体の毒消し／エコ風呂数講座			
内容(推進員より)		食の安全と体の毒消し／食品添加物の話や体本来の毒消し作用／どんな食材を食べると効果的なのか／食材は地産地消を活用しよう／レジ袋削減／風呂数講座～参加者全員で風呂敷包み実践／もったいないを楽しく(捨てる前にちょっと工夫してエコ物作り)／放射能の体内被曝を解毒する食べ物など			

実施日	2月8日	主催者	特定非営利活動法人 里山自然学校はずみの里	推進員	佐々木 勝裕
		対象	小学生以上		
研修会		[森林学習事業]森林整備体験			
テーマ		里山の整備と樹木の二酸化炭素貯蔵について			
内容(推進員より)		作業に入る前に安全上の注意を読み上げ確認した。細い木の伐倒の見本を示し、子どもたちにもノコギリを使って木を切り倒してもらった。更に、枝を下ろし玉切って裏参道まで運ぶ作業を体験してもらった。その後、CO2の貯蔵量を測定している樹木を案内し、木炭を示しながらCO₂貯蔵のあらましを話し、山林の果たす役割も伝えた。			

実施日	2月16日	主催者	一関水と緑を守る会	推進員	佐々木 勝裕
		対象	会員と一般参加者		
研修会		気候変動と最近の異常気象			
テーマ		地球温暖化防止について …今なぜ異常気象が多発しているのか？ それはどうすればくい止められるのか？ 我々一般人はどのような取組みができるのか？			
内容(推進員より)		講演タイトル「気候変動と最近の異常気象」 1:頻発する異常気象 2:地球温暖化の基礎知識 3:観測事実 4:温暖化の要因 5:温暖化の将来予測 6:取り組みを本質的に考える 7:省エネへの取り組み 8:自然エネルギー			

実施日	2月22日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	泉山 博直
		対象	みずさわエコキッズ、サポーター、事務局等		
研修会		みずさわエコキッズ第13回活動			
テーマ		エコキッズとの環境保全活動について			
内容(推進員より)		環境問題全般について 水沢から一関の炭窯に行くまでのバスの中で、40分ほどの時間をもらいこれまで話をしたことまのめ話をする。これまでは水に関することを中心に活動してきたので、気象の話や世界の水事情、砂漠化、現在地球上にある砂漠ができた原因など、少し難しかったかもしれないが、できるだけわかりやすいように話す。炭窯の見学の時は、家で炭を使えないという子どものために、燃料以外の使い方を説明し、小黑石の公民館に帰ってからはみんなと植菌活動を行う。			



実施日	2月26日	主催者	紫波町立紫波第一中学校第1学年	推進員	高橋 良和
		対象	生徒・保護者・教職員		
研修会	第1学年PTA行事				
テーマ	環境問題について・岩手県の環境の状況について(紫波町についてもしふれることができればお願いします)・将来、環境全般(地球規模で)危惧されること・環境保全で私たちにできること				
内容(推進員より)	■はじめに:環境は、ガマンを強要するものではない。しかし、「今だけ」「自分だけ」「お金だけ」の時代から、みんなが『どう生きるか』を考える必要がある。例えば、お母さんは、安全な食品を家族のために選んで、「どう食べるか」を普通に考え行動している。 ■3.11以降の環境活動は、日頃あまり意識せずやっている環境行動に気づくことから始め、次の行動に広げてほしい。その結果、どこでも普通に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識や経験を重ね、環境への気づきにつなげたい。 ■今日のねらい: 1.a.「環境に良いとは何か？」自分の基準を持つ。b.無意識にやっている環境にやさしい自分の行動に気づく c.環境活動は、自分で『気づき』、『行動』につなげることで成果が見える。 2.入口・利用・出口の三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。一つのエリアだけで判断しない。 a.インプット b.利用 c.アウトプットの各エリアを説明する。 3.私が気づいた具体例のサンプルを提示して説明する。エコバックの価値を決めるのは、使う人本人である。 4.あらゆることが環境へ影響する。 ■事例4～5点を提示し、親子それぞれに環境にいいかを尋ね、解説する。				

実施日	3月10日	主催者	東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社	推進員	高橋 良和
		対象	社員		
研修会	平成25年度 環境講演会				
テーマ	職場における環境活動の推進について・現在エコロジー活動を推進しておりますが、活動の活性化について				
内容(推進員より)	■はじめに:環境活動は、無意識にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それをステップアップ、水平展開して活動を広げる。日常業務の中に、各職場ならではの、環境活動の芽は見つかる。環境の知識と経験を重ね、気づきを増やす。 ■今日のねらい: 1.a.「環境に良いとは何か？」を改めて考える。b.無意識にやっている環境にやさしい自分の行動に気づく c.環境活動は、自分で『気づき』、意識して『行動』に移すことで成果が見える。 2.入口・利用・出口の三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える。 a.インプット b.利用 c.アウトプットの各エリアを説明する。 3.私が気づいた具体例のサンプルを提示して説明する。 a.コーヒー容器のビン b.保温便座利用の工夫にもレベルがある c.エコバックの価値を決めるのは、本人。 4.あらゆることが環境へ影響する。 5.その他:産廃PCB機器とPCB機器の違い、センサーの使い方、電力のピークカットの考え方、など。				



実施日	3月18日	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策協議会	推進員	薄井 信次
		対象	ひらいずみ地球温暖化対策協議会会員、平泉町民		
研修会	ひらいずみ地球温暖化対策協議会環境講演会				
テーマ	地球温暖化、環境改善に関すること・地球環境の改善について、私たちにできること				
内容(推進員より)	地球温暖化の基礎知識の確認/2チームに分け「地球環境の改善について、私たちにできること」についてワークショップ。チームごとに発表し形にした。				

実施日	3月23日	主催者	地球っ子広場ピースらんど	推進員	川辺 弥生
		対象	子どもから大人まで		
研修会	エコ風呂敷講座				
テーマ	エコ風呂敷講座(温暖化や環境のお話も含めて)				
内容(推進員より)	エコ風呂敷講座。3R推進のためにレジ袋削減しよう。レジ袋は1人あたり300枚の消費で、3Kg(原油で2.4L)風呂敷講座では、風呂敷の歴史から世界のふろしき活用法紹介。参加者全員で風呂敷包み方を実践。捨てる前にちょっとした工夫で素敵なエコもの紹介。(参加者が広告紙で作るブローチも作成)参加者全員で気に入った風呂敷包みのファッションショー。				



●いわて森のゼミナール推進事業

15

児童・生徒をはじめ広く県民を対象に、森林・林業に対する理解を深めていただく機会を提供することを目的に、「森林学習会」等を開催。

－ 森林学習会 －

No.1	実施日	5月24日	実施校	奥州市立田原中学校	講師	阿部 永宏
			対象	全学年 18名		
	目的	学校では体験できない森林教室を通して、豊かな森づくりや森林の大切な働き・さまざまな植物の観察などで、自然を大切にする心を学ぶ。				
	内容	・自然観察…遊歩道を歩いて植物の種類や特徴などを観察し、自然の大切さを学ぶ ・枝打ち体験…杉の木の枝打ちを体験し、豊かな森づくりを学ぶ ・木工製作…木の実や枝などを使って表札づくりで感性や表現力を養う				

No.2	実施日	6月7日	実施校	岩泉町立釜津田小学校	講師	泉山 博直
			対象	全学年		
	目的	森の働きや仕組みについて及び「学びの森」での森林学習				
	内容					

No.3	実施日	6月7日	実施校	岩泉町立釜津田小学校	講師	泉山 博直
			対象	全学年		
	目的	森の働きや仕組みについて及び「学びの森」での森林学習時の質問への解答				
	内容	1. 3～4年生は「学びの森」での学習の復習。 2. 5～6年生は学びの森で答えることができなかった質問に対する答えと解説。 3. 樹皮についている模様のようなもの「地衣類」について 4. 観察場所の樹木や野草の特徴と名前について。 5. 教室で資料の説明、動物や虫の話。				

No.4	実施日	6月14日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛／川村 冬子
			対象	4学年		
	目的	4年生の総合的学習の時間「森は友だち」。地元の身近な森林におもむき、自分の決めたテーマに沿って動物や植物を調べる。				
	内容	1. 予めテーマを決定する。 2. テーマに沿って班分けし、文献等で事前学習をする。 3. つどいの森で実際に季節の動物や植物の様子を見聞きして歩く。それに伴い印象に残った事物を中心に、半でテーマを再度決め、それについて掘り下げる。 4. 事後学習として、新たに豊富な文献をあたり、テーマ班ごとにとりまとめを行う。				

No.5	実施日	6月24日	実施校	山田町立織笠小学校	講師	中野 雅幸
			対象	5学年		
	目的	森林についての授業や林間教室を行うに当たり、森の仕事に携わったプロフェッショナルによる森や樹木の仕組み、森林の役割を学ぶ。				
	内容	1. 森の役割 2. 森の可能性は何？ 3. 森から何が作れる？ 4. 森と雪と川の水 5. 山火事に焼かれて初めて実が落ちる松の実の実験と講話。 5. 木の名の由来、葉っぱの見方。木の皮から紐が…など。				

No.6	実施日	6月24日	実施校	山田町立轟木小学校	講師	中野 雅幸
			対象	5学年		
	目的	森林についての授業や林間教室を行うに当たり、森の仕事に携わったプロフェッショナルによる森や樹木の仕組み、森林の役割を学ぶ。				
	内容	1. 森の役割 2. 森の可能性は何？ 3. 森から何が作れる？ 4. 森と雪と川の水 5. 山火事に焼かれて初めて実が落ちる松の実の実験と講話。 5. 木の名の由来、葉っぱの見方。木の皮から紐が…など。				

No.7	実施日	7月12日	実施校	一関市立猿沢小学校	講師	千葉 裕
			対象	1～3学年		
	目的	来年から大東中学校に統合となる事から、学校林を含めた森林に思いを寄せる機会とし、併せて先人の学校林に対する取組みの様子や苦勞などを学習して、故郷の猿沢を環境や景観を含めて、生徒が素晴らしい所と再認識する機会とする。				
	内容	雨のため、体育館にてスライドによる学習会を行う。 ○「森林の役割」公益的な機能の学習 ○沢の生き物と沢水と森の関わりについて				

No.8	実施日	9月3日	実施校	紫波町立上平沢小学校	講師	川村 晃寛
			対象	4学年		
	目的	校庭周辺の樹木を観察し、身近な自然に親しみながら木の役割を知る				
	内容	1. 打ち合わせ及び学校周辺の樹木の下見を行い、先生と一緒にプログラムを組み立てた。2. 樹木を巡りながら、その木の特長や用途などを聞いて歩く。そして「自分の木」を決めて、樹名板を付けていく。3. 18人に対し2種以上の木を巡ったあと、自分の木の木の枝や実を持ち帰りスケッチしながら、特長を覚える。4. 今後自分の木に親しむため、折に触れて観察する。また、理科或いは総合学習の時間などを通して、卒業まで自分の木に親しむ機会を作る。5. その他に木のトランプを活用し、木の役割について学んだ。				

No.9	実施日	9月3日	実施校	盛岡市立城南小学校	講師	道原 遼
			対象	5学年		
	目的	森林から環境問題を考える体験学習。盛岡の森林の現状、森林の働きや保全など、様々な視点からの森林と環境問題との関わりについて、実際に森を歩いて学んだり感じたりする。				
	内容	スギ林にて明るさ、足元の草の長さ、量を意識させる。枝打ち、倒木について。カラマツ造林地にて木の種類を観察。森林内の危険な動植物の説明。岩山一帯の歴史と昔の姿。セミの抜け殻の雄雌の区別 等。				

No.10	実施日	9月4日	実施校	金ヶ崎町立西小学校	講師	菅原 民子
			対象	全学年		
	目的	・森林を取り巻く環境について、興味や関心を深める。 ・植林体験やネイチャーゲーム等の体験活動を通し、自然の大切さや楽しさに気づく。 ・自然体験や炊事活動を体験することで、主体的・協力的に取り組む態度を養う。				
	内容	・植林体験 ・炊事活動 ・ネイチャーゲーム ①木の葉の葉作り ②木の実じゃんけんゲット ③どんぐりころころげむ				

No.11	実施日	9月12日	実施校	滝沢市立一本木小学校	講師	豊留 雄二
			対象	2学年		
	目的	葉っぱや樹木を利用した様々な遊びを通して、身近な樹木への興味・関心を育てる。				
	内容	・導入「栗のイガイガ」クイズ ・ハチへの対応 ・キツネの小判 ・葉っぱのこすり絵 ・まとめ				

No.12	実施日	9月19日	実施校	洋野町立帯島小学校	講師	中野 雅幸
			対象	4～6学年		
	目的	帯島地区に自生する樹木や植物の理解と自然の保全活動への関心を高める。				
	内容	1. 水の流れと森の役割。樹木の音を聞く。2. 森から何が作れる？ 3. 森と雪と川の水 4. 季節の山野草を探す。5. 木の名の由来、葉っぱの見分け方。				

No.13	実施日	9月17日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛
			対象	2学年		
	目的	「生活」の授業を通して、身近な自然に触れ、親しむ気持ちを持つ。				
	内容	①身近な森林公園であるつどいの森に赴き、草や木や昆虫に親しみながら、身近な自然を知る。②その道すがら一緒に歩き、自然や地域の暮らしぶりを学ぶ。				

No.14	実施日	9月19日	実施校	奥州市立胆沢愛宕小学校	講師	菅原 民子
			対象	5学年		
目的			(1)地域の自然に触れ、郷土理解・郷土愛護の心を育てる。 (2)集団指導を通して、学習態度や公衆道徳などの望ましい実践態度を育てる。			
内容			(1)自然観察 (2)ネイチャーゲーム ①木の実を使って玩具作り ②木の葉で葉作り			

No.15	実施日	9月19日	実施校	久慈市立小久慈小学校	講師	中野 雅幸
			対象	5学年		
目的			樹木の観察と森の手入れを体験させたい。			
内容			1. 森林の手入れの方法。 2. 森から何が作れる？ 3. 森と雪と川の水 4. 木を切っても森のボリュームは増える林業技術。 5. だから、今日木を切ったことは森を育てたこと。			

No.16	実施日	9月19日	実施校	岩手町立水堀小学校	講師	佐藤 平典
			対象	2・3学年		
目的			木の葉や樹木を活用した工作と遊びの体験			
内容			1. 樹木の観察 2. 樹木を使ったネイチャーゲーム (1)ヤマブキの笛 (2)ホウノキの葉を利用した大きな風車作成 3. 葉っぱ叩き染め			

No.17	実施日	9月24日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	佐藤 平典
			対象	3学年		
目的			学校の樹木や草花を調べ、学校の緑に関心を持ちながら、自然や森林へのかかわり方を深めること。			
内容			校庭の樹木を対象に学習。予め決めていた「自分の木」を観察し、木の名前、葉っぱや幹、木の実の特徴、発見したことなどをワークシートに記録した。その後、クラス全員の前で観察記録を発表。最後に、樹木の特徴から種類を当てるビンゴゲームをし、楽しく学習結果のまとめを行った。			

No.18	実施日	10月1日	実施校	陸前高田市立矢作小学校	講師	豊留 雄二
			対象	5学年		
目的			葉っぱや樹木を利用した様々な遊びを通して、身近な樹木への興味・関心を育て、その後の総合的な学習の時間での調べ学習へとつなげる。			
内容			・ハチへの対応 ・ネイチャーゲーム ①カモフラージュ ②フィールドビンゴ ③杉林の散策			

No.19	実施日	10月2日	実施校	北上市立口内小学校	講師	豊留 雄二
			対象	1学年		
目的			葉っぱや樹木を利用した様々な遊びを通して、身近な樹木への興味・関心を育てる。			
内容			・導入「栗のイガイガ」クイズ ・ウルシの話 ・ネイチャーゲーム ①フィールドビンゴ ②キツネの小判 ③目隠しトレイル			

No.20	実施日	10月4日	実施校	遠野市立達曽部小学校	講師	佐藤 平典
			対象	5・6学年		
目的			学校周辺の樹木観察と木の葉や野草を使った工作によって、身近な自然を知り、その楽しさを知る。			
内容			1. 樹木の観察 2. 木の実の工作			

No.21	実施日	10月8日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	佐藤 平典
			対象	3学年		
目的			学校の樹木や草花を調べ、学校の緑に関心を持ちながら、自然や森林へのかかわり方を深めること。			
内容			・桜がほとんど咲かなかった原因として野鳥(ウソ)によって冬芽が食べられたと考えられる。その経過をスライドによって説明した。 ・ドングリを使って独楽やヤジロベエを作り、作品に独自の顔を描いたり帽子を被せるなどオリジナルな作品を作成した。また、リスの生態のスライドと組み合わせるとリスが食べた後のクルミの殻を使ってブローチを作成した。			

No.22	実施日	10月28日	実施校	岩泉町立中沢小学校	講師	泉山 博直
			対象	全学年		
	目的	森の働きや仕組み。森を作るもの…下生えなどを中心に				
	内容	昨年と同じ場所であるのに木の実が全くといっていいほどない。早速「去年はキノコやドングリがたくさんあったのに、どうして今年はないの?」という質問が出たので、実をつけるにはたくさんのエネルギーが必要なので、今年は一休みしている事や、豊作の年周期などを説明。林床に生えている植物、特にササについて、竹類と人間の生活とのかかわりなどを話す。				

No.23	実施日	11月1日	実施校	岩泉町立大川小学校	講師	泉山 博直
			対象	1～4学年		
	目的	森の観察全般				
	内容	散策を中心にみんなの質問に答える形で進める。木の葉の色付きで木を見分ける方法を教える。幹についても色や見た目、あるいは触った感触がそれぞれ違うことについて気づいてくれた。アキグミやマタビの試食。山火事や斜面が崩落した後に生えてくるバイオニアツリーの説明。				

No.24	実施日	11月18日	実施校	奥州市立伊手小学校	講師	阿部 永宏
			対象	5年生		
	目的	地域の自然に触れ、郷土理解・自然愛護の心を育てる。集団指導を通して、学習態度や公衆道徳等の望ましい実践態度を育てる。				
	内容	・自然観察…学校周辺の林地で空きの自然観察 ・木工教室…様々な木の実を使って装飾品作り				

No.25	実施日	11月20日	実施校	盛岡市立城内小学校	講師	豊留 雄二
			対象	全学年		
	目的	葉っぱや樹木を利用した様々な遊びを通して、身近な樹木への興味・関心を育てる。				
	内容	・焼き芋準備 ・ネイチャーゲーム ①目隠しトレイル ②ジャングルゲーム ③動物交差点 ・焼き芋の試食				

- 実践ゼミナール -

No.1	開催日	6/8～ (全5回)	団体名	もりっこ
			開催場所	紫波町佐比内 佐川邸 他
	活動内容	国道396号線の道路横の家ではあるが、道路から少し入るだけで、目の前には田畑や森など自然が広がっている。この土地を利用し、自然観察などに活かすことが出来るか、実践ゼミナール事業への起案へ向け、視察に行った。また、家も広く宿泊可能なことから、自然環境に関する知識を学ぶと共に、地産地消、エネルギーを使わない暮らし、ごみを減らす生活もすることが出来るのではないかな。 蜜蜂のいるところには、スズメバチがいる。さらにクマが出ることもある。自然は危険と隣り合わせではあるが、上手に距離を取りながら共生していることも教えつつ、自然を体感する。		

No.2	開催日	10月1日	団体名	釜石コミもりクラブ
			開催場所	根浜海岸・宝来館
	活動内容	活動候補地の下見と現地の活用アイデア出しを行った。 ・「くるみ」とか小動物が好むものを育てて、リスなどを呼び込む ・ボイラーは、足湯と炊事場の給湯に利用 ・炊事場は、ちょっと珍しい燃焼装置を設置 ・森風の森のキッチンor篠山チルドレンズミュージアムのクッキングスタジオ ・据え付け方のロケットストーブ ・オープン ・愛農式かまど TLUD 等		

No.3	開催日	10月2日	団体名	森の舟
			開催場所	侍浜小学校
	活動内容	・森のゼミナールやいわて森作り事業の説明を行った。 ・昨年度実施した学校観察林整備の折ブランコなど施設の周辺に赤松の枯れ枝が多く、可能な限り取り除くべきと話す。→補助金などの情報を教えていただくようお願いする等		

No.4	開催日	10月4日	団体名	わらすっこ
			開催場所	新里総合事務所
活動内容		それぞれの活動(子ども発達支援／読み聞かせ活動)を通じて、学校現場で“落ち着きのない子”“不登校気味”と言われている子ども達が、森林体験を含めた自然を身体で感じる活動場面で、成長する姿を感じてきた。このような場を自分たちで細く長く続けていくことはできないものか。という自分たちの思いを確認。		

No.5	開催日	10月22日	団体名	「なんでもベンリー」協働隊
			開催場所	久慈市川原屋敷地区農村センター
活動内容		・岩手県の森林税の現状と内容、いわて森づくり事業の補助金の内容と仕組み説明等。 宇部町の「ベンリー会」は活動が盛んで県の森林税の活用も既に行っているそう。事務局の宇部繁さんは農林関係の県の仕事をやってきた方で活動の中心的な方。田んぼの区画整理に関しても農業や観光、福祉等多面的に考えておられた。		

No.6	開催日	10月24日	団体名	胆江森クラブ
			開催場所	阿部永広宏宅
活動内容		・胆江森クラブの活動拠点となる場所についての検討会 ・新しい活動拠点として、二か所が候補地として提案された。 ①水沢区真城地内の自然林 約3,000㎡ ②江刺区田原の阿部永宏宅周囲の山林		

No.7	開催日	11月9日	団体名	里山生活学校
			開催場所	里山生活学校
活動内容		・交付金や助成金に関する情報の確認と申請の検討など ・ツリーハウスに関する情報収集と見積もりなど		

No.8	開催日	11/17	団体名	徳風 大船渡
			開催場所	グリーンベル高勘
活動内容		岩手県気仙地域を中心に、再生可能な地域のエネルギー資源を活用し、地域の生業や文化を重視した化石エネルギーに頼らない暮らしを目指すことを目的に普及活動等を行う団体メンバーに、森林を活用した活動が森の実践ゼミナールの対象団体になる旨を説明した。		

－ 指導者会議 －

	開催日	7/23	開催場所	いわて県民情報交流センター6階 団体活動室1
			参加者	岩手県森林振興課 高橋氏、評価委員 若生氏、森林インストラクター 川村氏、他計14名
内 容	・自己紹介・団体紹介 ・事業概要説明 ・審議会報告 ・意見交換会 ・今後のスケジュール			
	H18年度から「いわての森林づくり県民税」が導入され、当団体では昨年度より「いわて森のゼミナール推進事業」を受託している。この推進事業は、児童生徒をはじめ広く県民を対象に、森林・林業を学習する機会を提供するもので、「森林学習会」では昨年度同様小中学校20校を目途に行い、「実践ゼミナール事業」では地域活動支援を5か所に対して行う。 「森林学習会」は、現在22校から申し込みがあり、6校ほど終わっている。新規と継続が同じくらいあり、他校への波及も高まっている。評価委員の若生さんより、「大した活動ではないが、バランスがとてもいいのではないかなと思う。森林学習会は経験もあるし、引き続き先生を巻き込みながら地域での森に係わる活動を続けていってもらえばよい。」とのコメントをいただいた。 「森の実践ゼミナール事業」は、県民参加の森林づくり促進事業に応募する新しい団体を発掘し、育て上げるというものである。促進事業 啓蒙活動と、地域の方々をまとめて森林を作る活動、地域の森をよみがえらせるような活動、林業振興課の所管のもの、H18年からずっと継続しているところもある。昨年度は、実践ゼミの活動を3か所で行い、2か所の団体が今年度促進事業に申込み、それぞれ50万円程度の予算がついて、活動を行っている。 今年度は対象地区が3か所から5か所に増え、すでにスケジュールや地域を決めて動き始めなければいけない時期であり、昨年度は活動が自律的だったので比較的楽だったが、5か所に増えこの活動にご協力いただきたく、集まって頂いた。			

－ 実践ゼミナール研修会 －

No.1	開催日	9/28	開催場所	盛岡市都南つどいの森(ビデオライブラリーホール)
			参加者	胆江森クラブ、森の舟、虫っこ音楽隊、まつぼっくり山 他
内 容		事業概要説明、H24年度活動団体報告(虫っこ音楽隊 一関、まつぼっくり山 紫波)、H25年度活動団体紹介(胆江森クラブ、森の舟)、問題点など意見交換会、つどいの森現地研修会(ツリークライミング) H24年度活動団体に、昨年度の流れや、今年度の活動を報告いただき、H25年度実践ゼミナール事業活動団体に、これから行いたい森を通じた活動を紹介いただき、問題点、改善点など意見交換し、実際フィールドでどのような活動をおこなえるのかを目的とし、研修を行った。		

No.2	開催日	1/11	開催場所	岩手県公会堂 1階15号室
			参加者	30名
内 容		主催者及び県森林整備課挨拶、研修会の目的と事業の概要説明、参加者紹介、講演「外から見た国の森林施策の動向」、「森の仲間」事務局の事例紹介、フリートーク意見交換会、活動事例報告、各団体活動発表・意見交換		



特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川 5 丁目 8 番 6 号

TEL:019-681-1904 FAX:019-681-1906

環境学習交流センター

岩手県地球温暖化防止活動推進センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 アイーナ 5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail:eco@aiina.jp(環境学習交流センター宛)

iccca@aiina.jp(岩手県地球温暖化防止活動推進センター宛)

